

第1回
宇部市多文化共生推進ビジョン策定委員会

令和5年6月16日

議題 1 策定に対する考え方及び

スケジュールについて

議題 2 宇部市における

外国人住民の現状について

議題 3 外国人住民及び外国人住民に係る

機関等へのヒアリング内容について

議題 1

策定に対する考え方及び

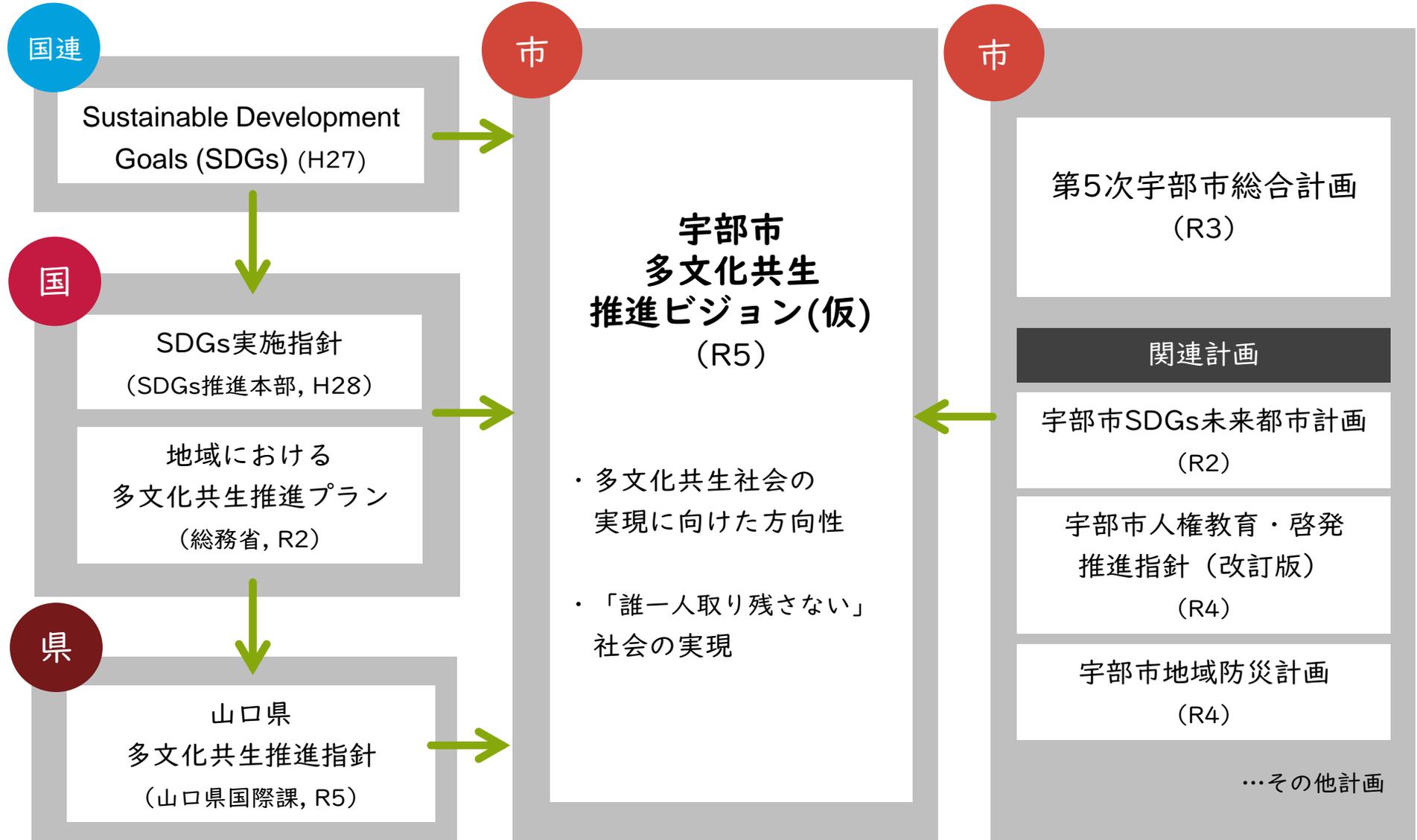
スケジュールについて

- 1 市の考え
- 2 ビジョンの位置付け
- 3 ビジョンの計画期間
- 4 策定スケジュール

- 今後、人口が減少する中で、本市の外国人住民は長期的に増加する傾向
- 外国人住民の出身地や在留目的、活動の多様化が進む中、共に地域で生活するうえで、日本人住民との交流やつながりを深めるためには、文化や価値観の違いを理解するための取組が必要との意見
- 外国人を含む多様な人々が暮らしやすいと感じ、それぞれが能力を発揮して活躍できる多文化共生の地域づくりを進めることが重要
- 令和5年度中に「宇部市多文化共生推進ビジョン」を策定

宇部市多文化共生推進ビジョン

- 全ての外国人住民を孤立させることなく、地域社会を構成する一員として、受け入れていくという視点に立ち、本市の**多文化共生社会の実現に向けた方向性**を示す
- ビジョン策定後は、様々な団体・機関等との連携・協働のもと、取りまとめた施策を着実に進めていくことで、SDGsの基本理念「**誰一人取り残さない**」**社会の実現**につなげていく





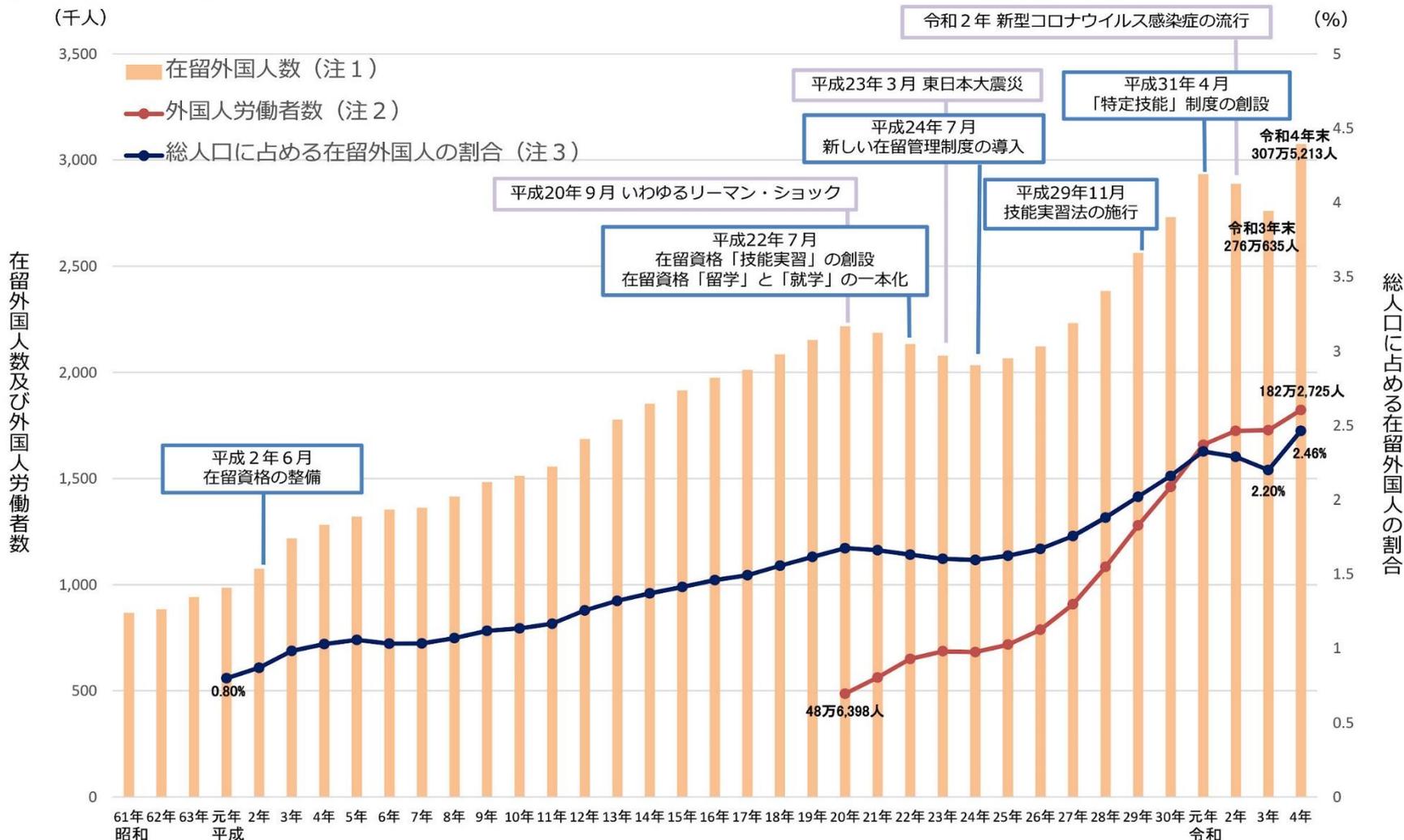
議題2

宇部市における

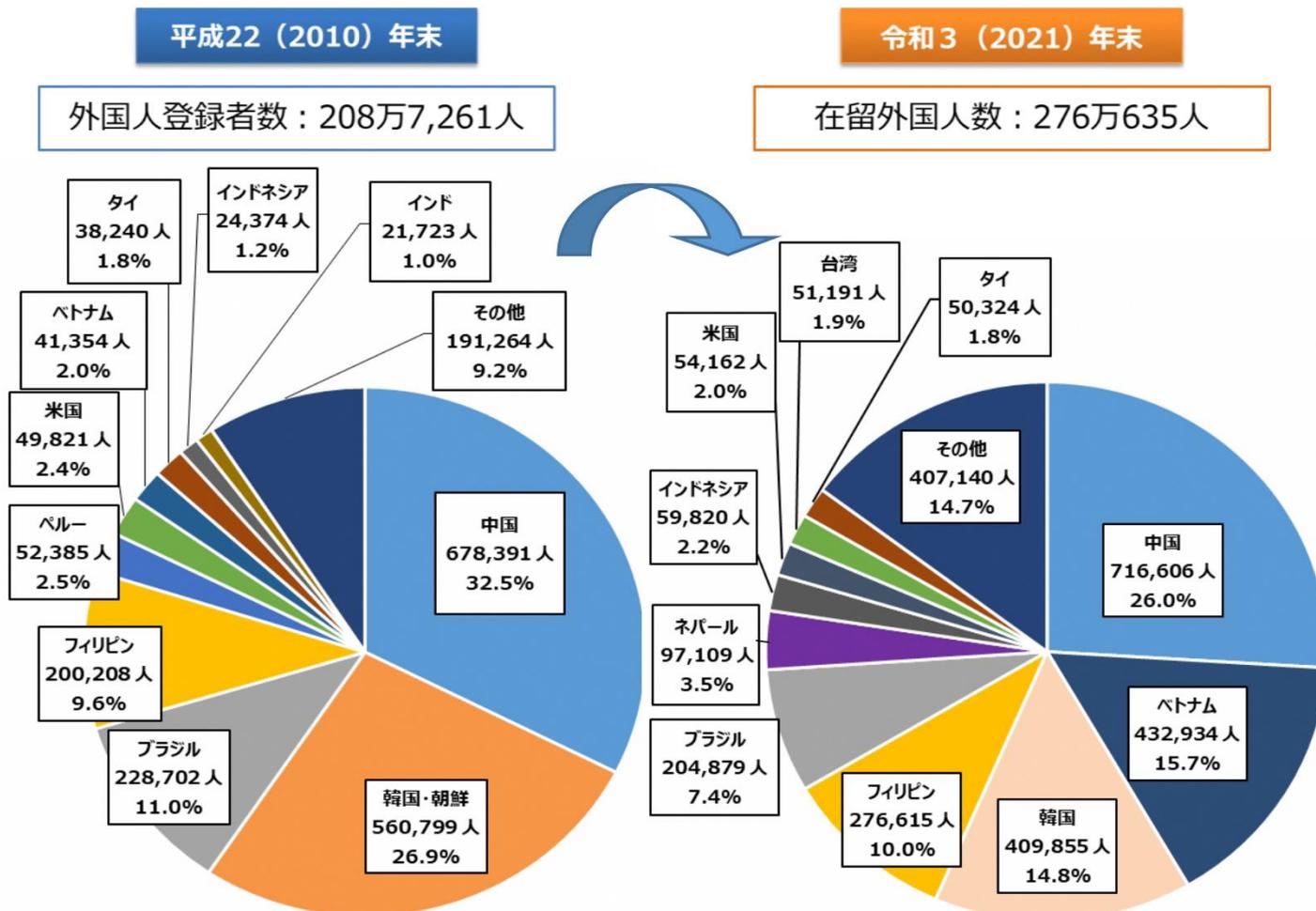
外国人住民の現状について

- 1 国の状況
- 2 県の状況
- 3 市の状況
- 4 市の外国人住民に対する行政サービス
- 5 アンケート
- 6 問題点

在留外国人の増加



出身国籍・地域の多様化



社会経済情勢の変化

- ・ 在留外国人の人数増加・多国籍化
- ・ 在留管理制度等の改正

技能実習制度

- ・ 発展途上国からの研修生に対して日本の技術や知識を提供する目的で開始
- ・ 一部で労働力の安価な供給源として利用されるという問題が発生

特定技能制度

- ・ 外国人労働者の保護を強化し、より高いスキルレベルを求める職種への道を開くもの
- ・ 日本の社会保障制度への加入が可能
- ・ 一定の日本語能力が要求される

- ・ 「地域における多文化共生推進プラン」の改訂（2020年）

「地域における多文化共生推進プラン（改訂）」（2020）が示す
地域における多文化共生を推進するための具体的な施策

① コミュニケーション支援

行政・生活情報の多言語化
（ICTを活用）、
相談体制の整備

日本語教育の推進

生活オリエンテーションの実施

②生活支援

教育機会の確保

適正な労働環境の
確保

災害時の支援体制の
整備

医療・保健サービスの
提供

子ども・子育て及び
福祉サービスの提供

住宅確保のための
支援

感染症流行時に
おける対応

③意識啓発と社会参画支援

多文化共生の意識啓発・醸成

外国人住民の社会参画支援

④地域活性化の推進やグローバル化への対応

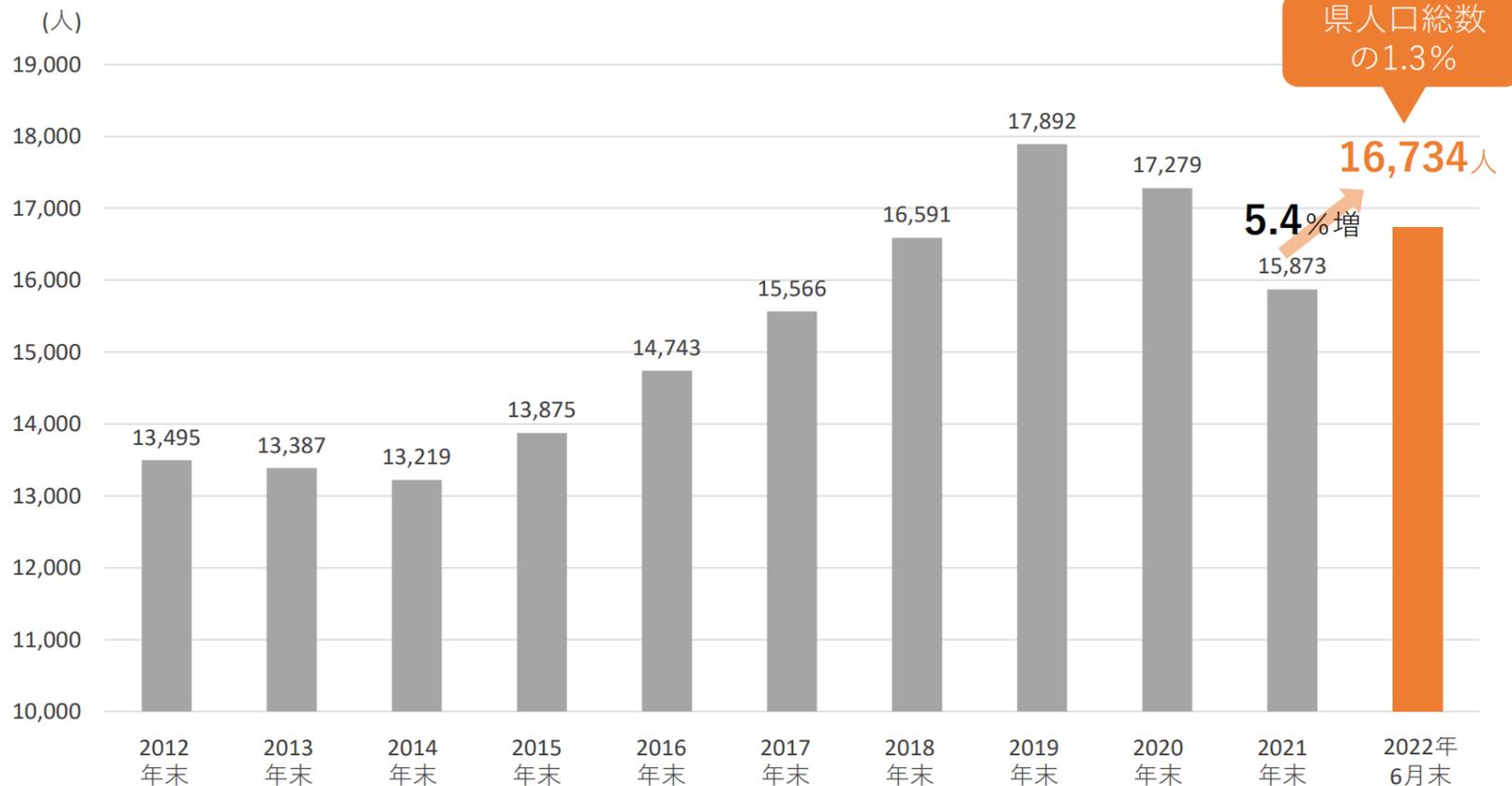
外国人住民との連携・
協働による地域活性化の推進・
グローバル化への対応

留学生の地域における就職促進

在留外国人数の推移（総数）

■長期的には増加傾向

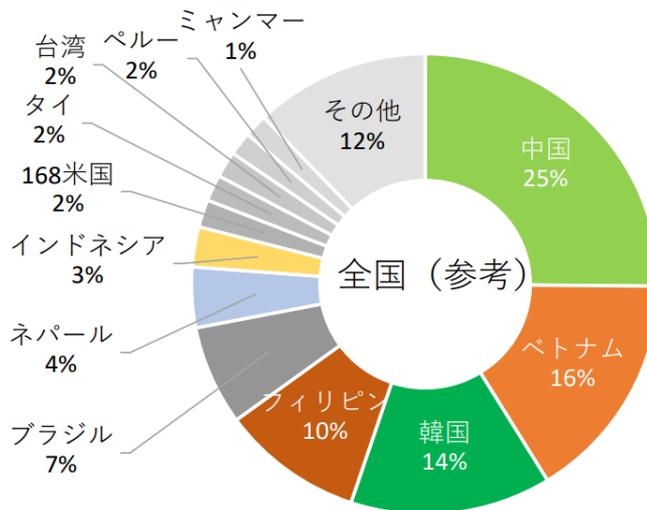
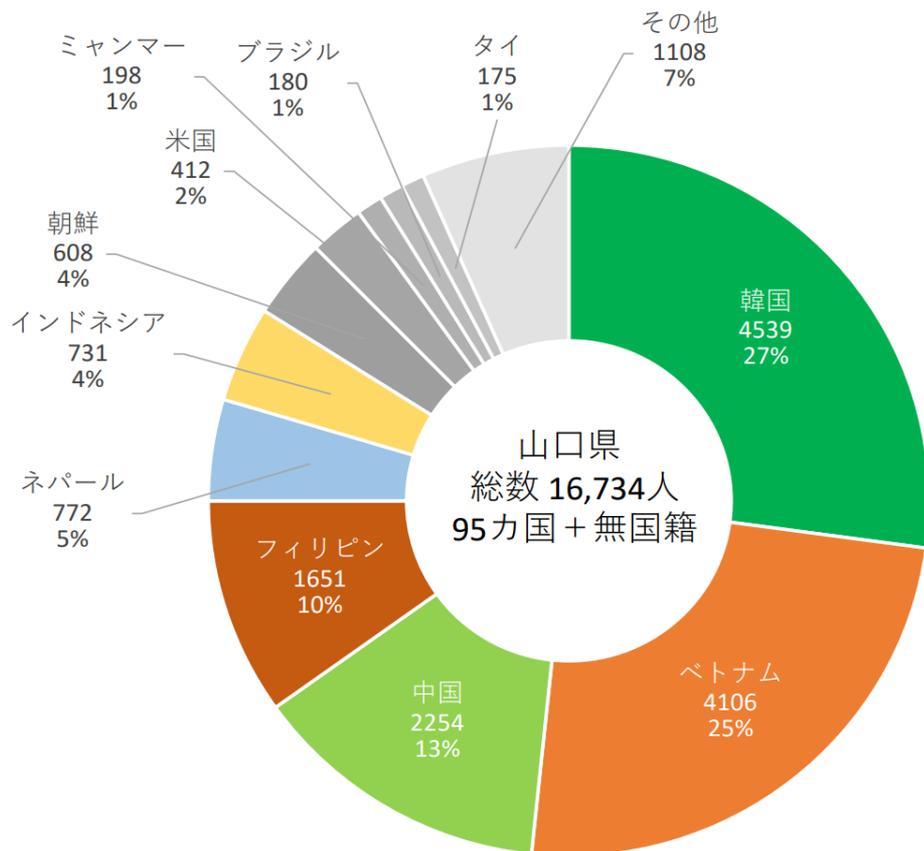
コロナ禍により一時減少するも、入国制限緩和により3年ぶりに増加



出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）

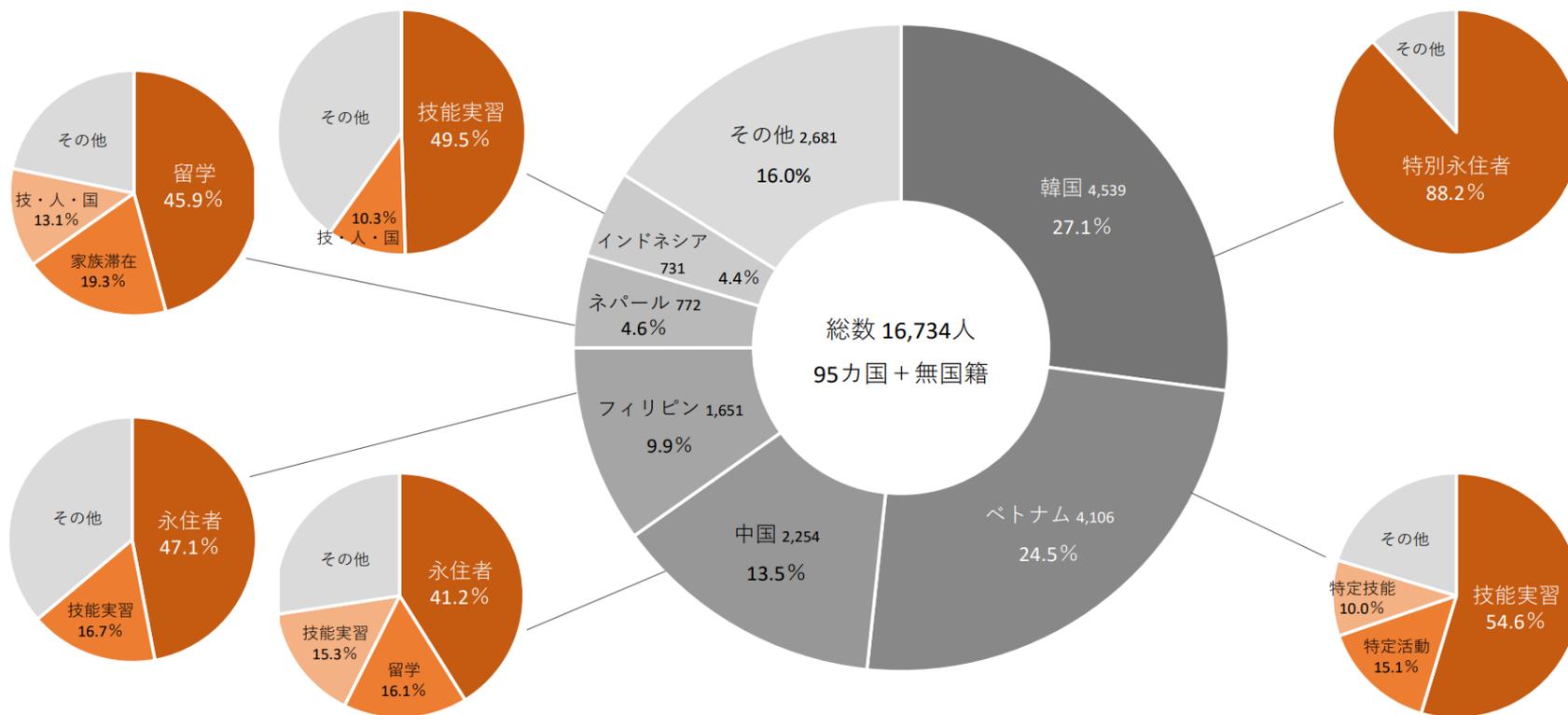
国籍・地域別

■ アジア地域が約94%を占める



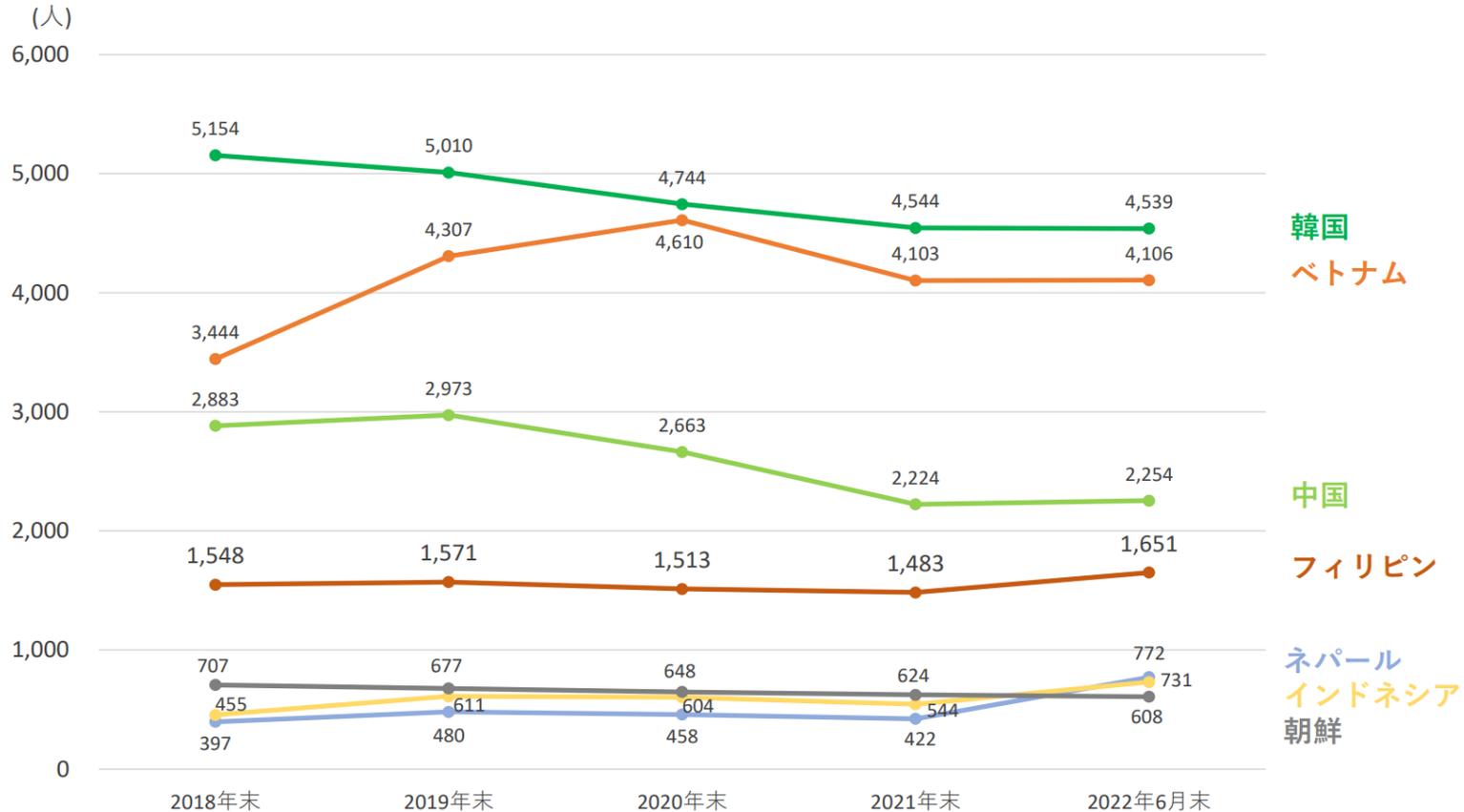
出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）

主要な国籍・地域における在留資格の構成比



在留外国人数の推移（主要な国籍・地域別）

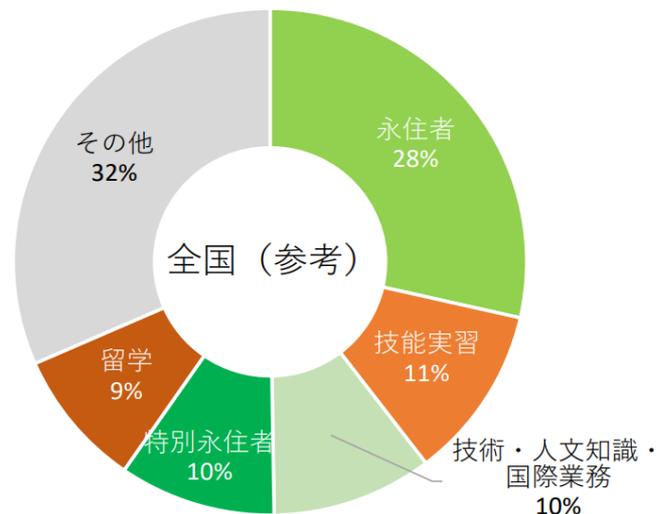
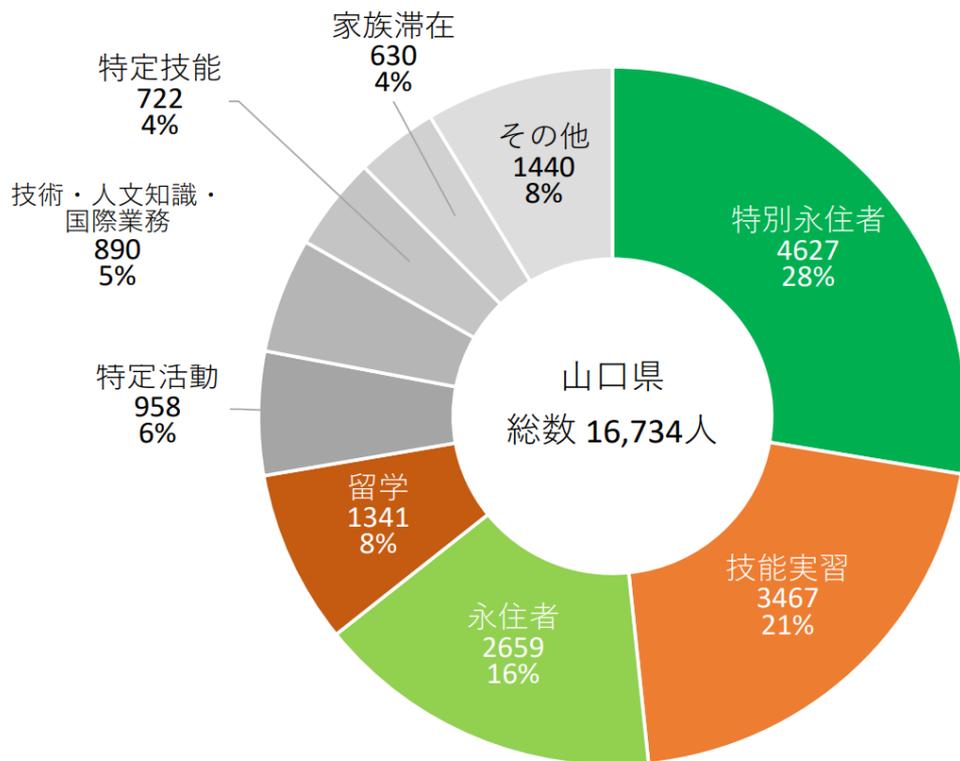
■韓国・中国・朝鮮が減少傾向、
東南アジア（ベトナム、ネパール、インドネシアなど）が増加傾向



出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）

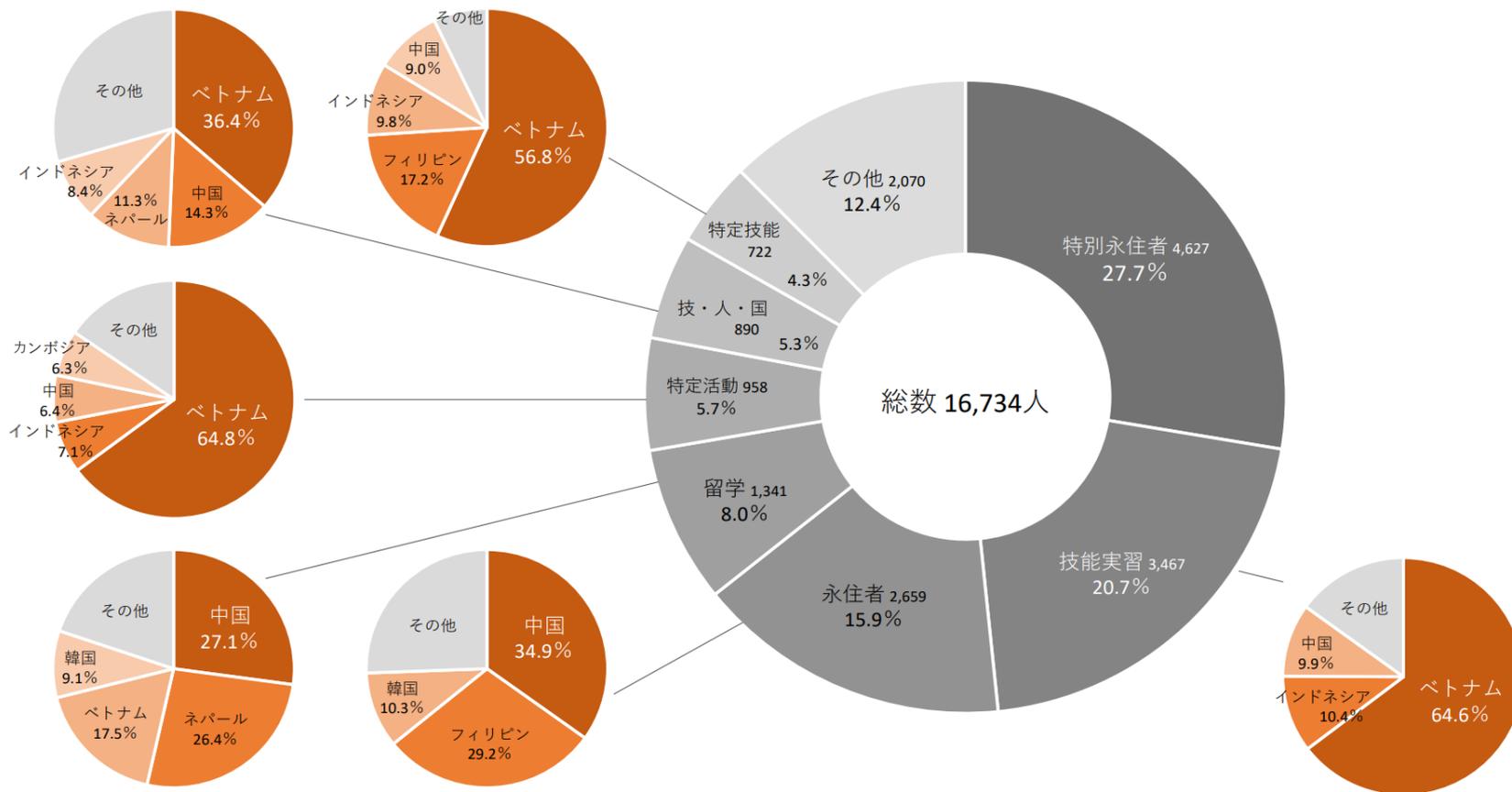
在留資格別

■ 特別永住者、技能実習の割合が高い



出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）

主要な在留資格における国籍・地域の構成比

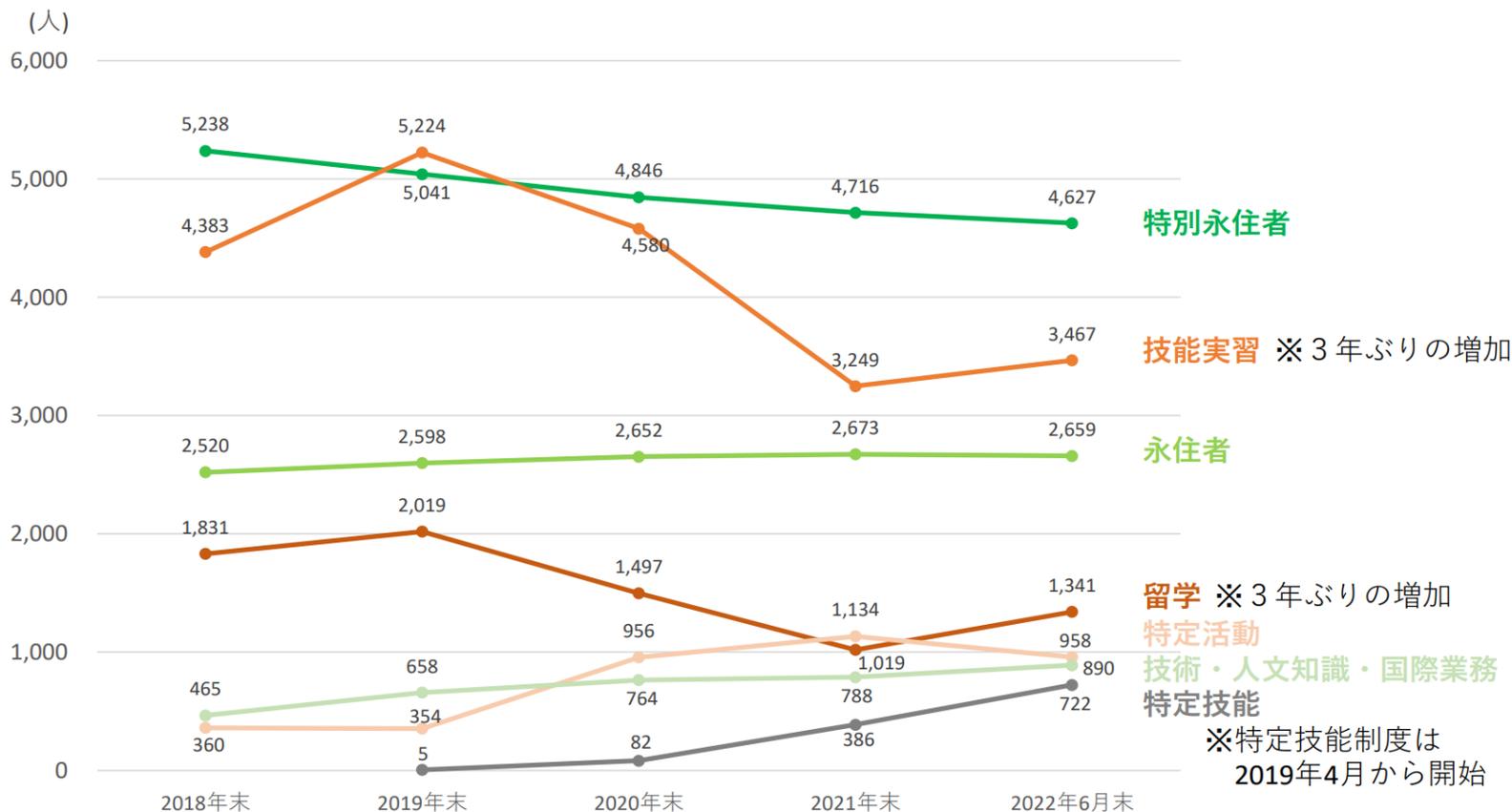


出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）

在留外国人数の推移（主要な在留資格別）

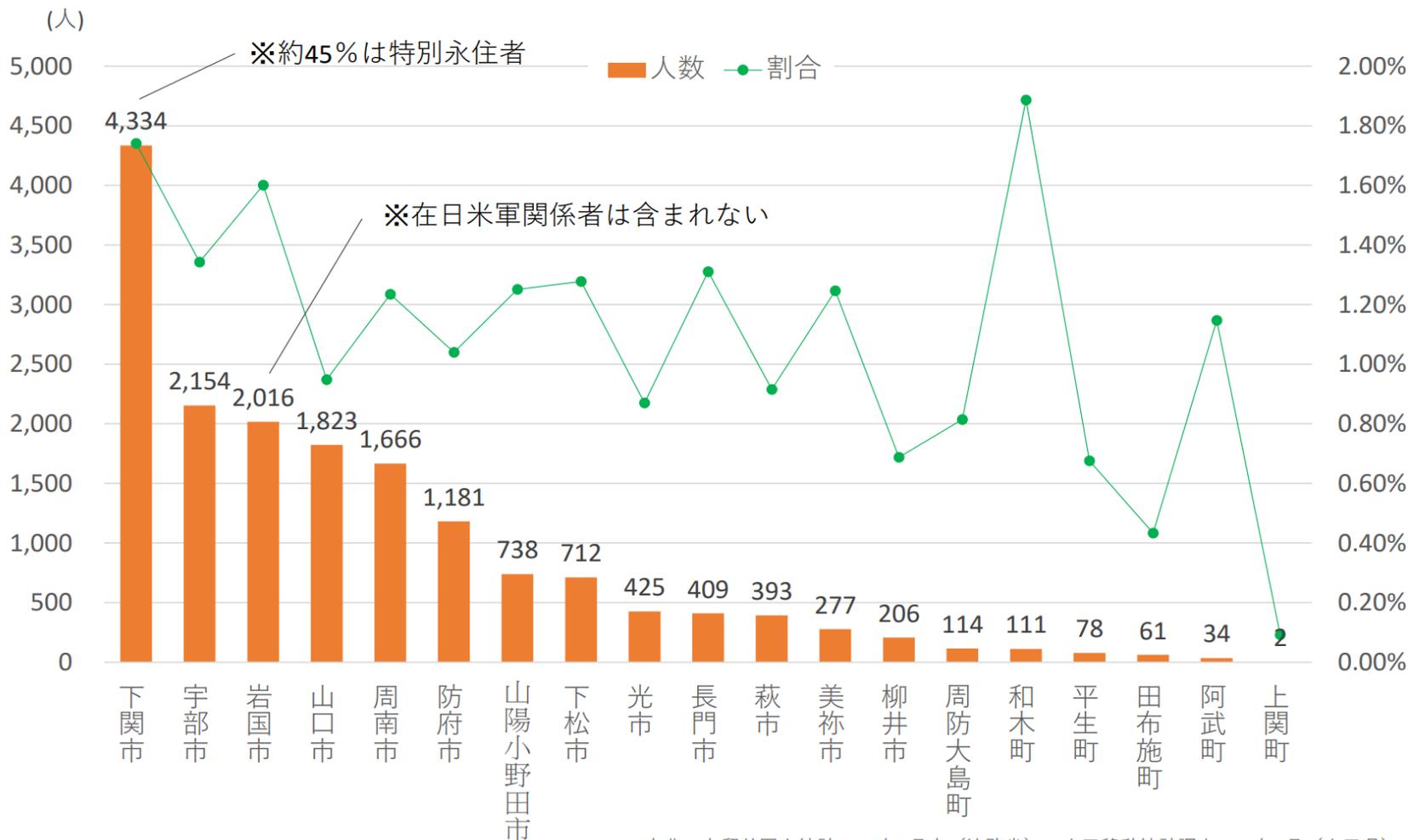
■ 特別永住者が減少傾向

その他はおおむね増加傾向、特に特定技能が顕著に増加



出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）

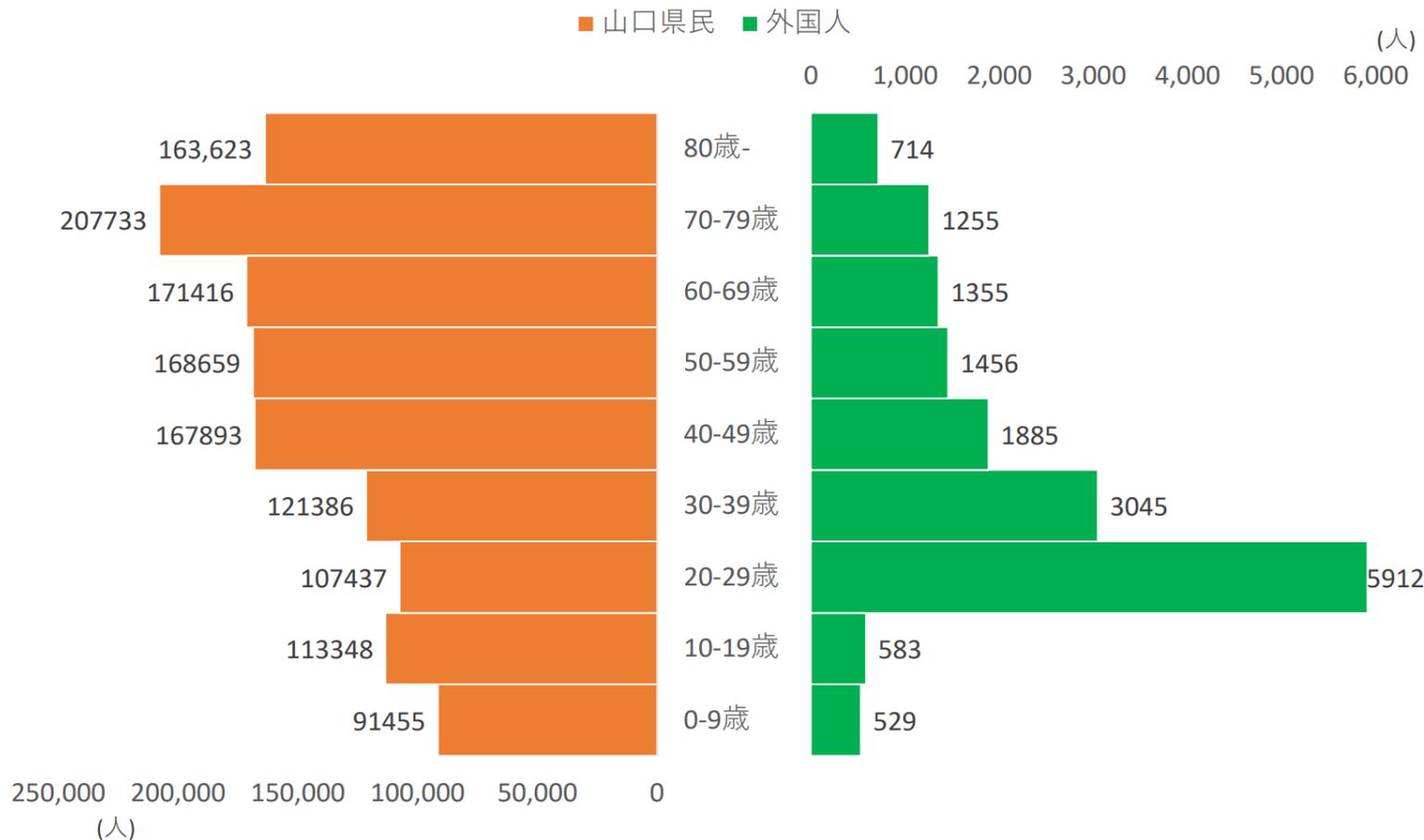
■ 県内各市町に散在している



出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）、人口移動統計調査2022年6月（山口県）

年齢別

■外国人住民は若年層が多い



出典：在留外国人統計 2022年6月末（法務省）、市町年齢別推計人口2022年10月（山口県）

多文化共生総合推進強化事業

市町や関係機関等と連携・協働し、国籍や民族などの異なる人々が、互いの文化的違いを認め合い、対等な関係を築こうとしながら、地域社会の構成員として共に生きていく「多文化共生」に向けた地域づくりを推進

1 多文化共生社会を実現するための推進体制の強化

- 多文化共生推進指針の策定（令和5年度）
- 多文化共生連携会議・研修の開催
- やまぐち多文化共生推進パートナーとの連携

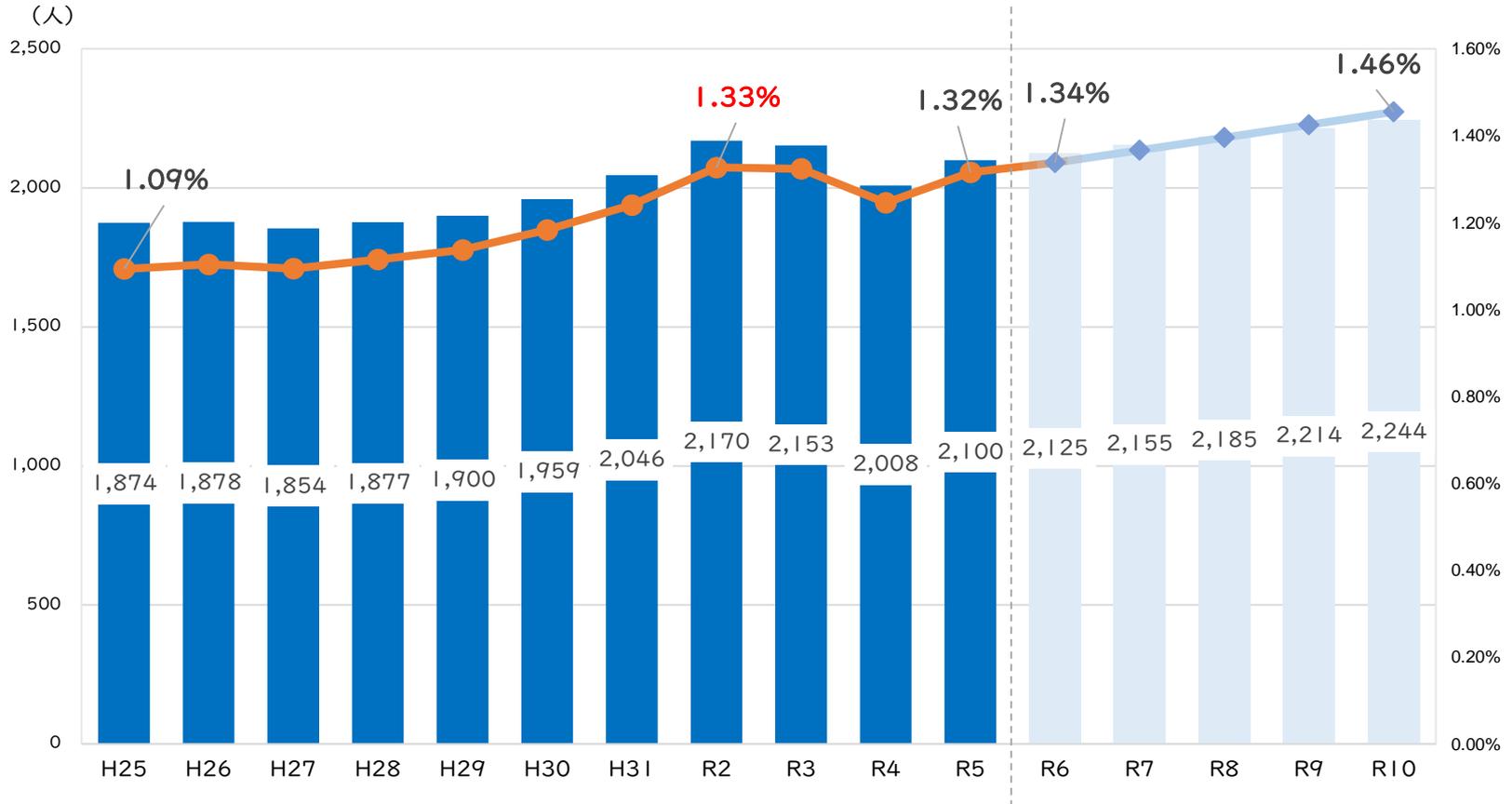
2 地域日本語教育の推進

- 総合調整会議の開催やコーディネーターの配置
- オンライン教室の開催
- 人材育成のための講座の開催 等

3 外国人が安心・安全に暮らすことができる地域づくり

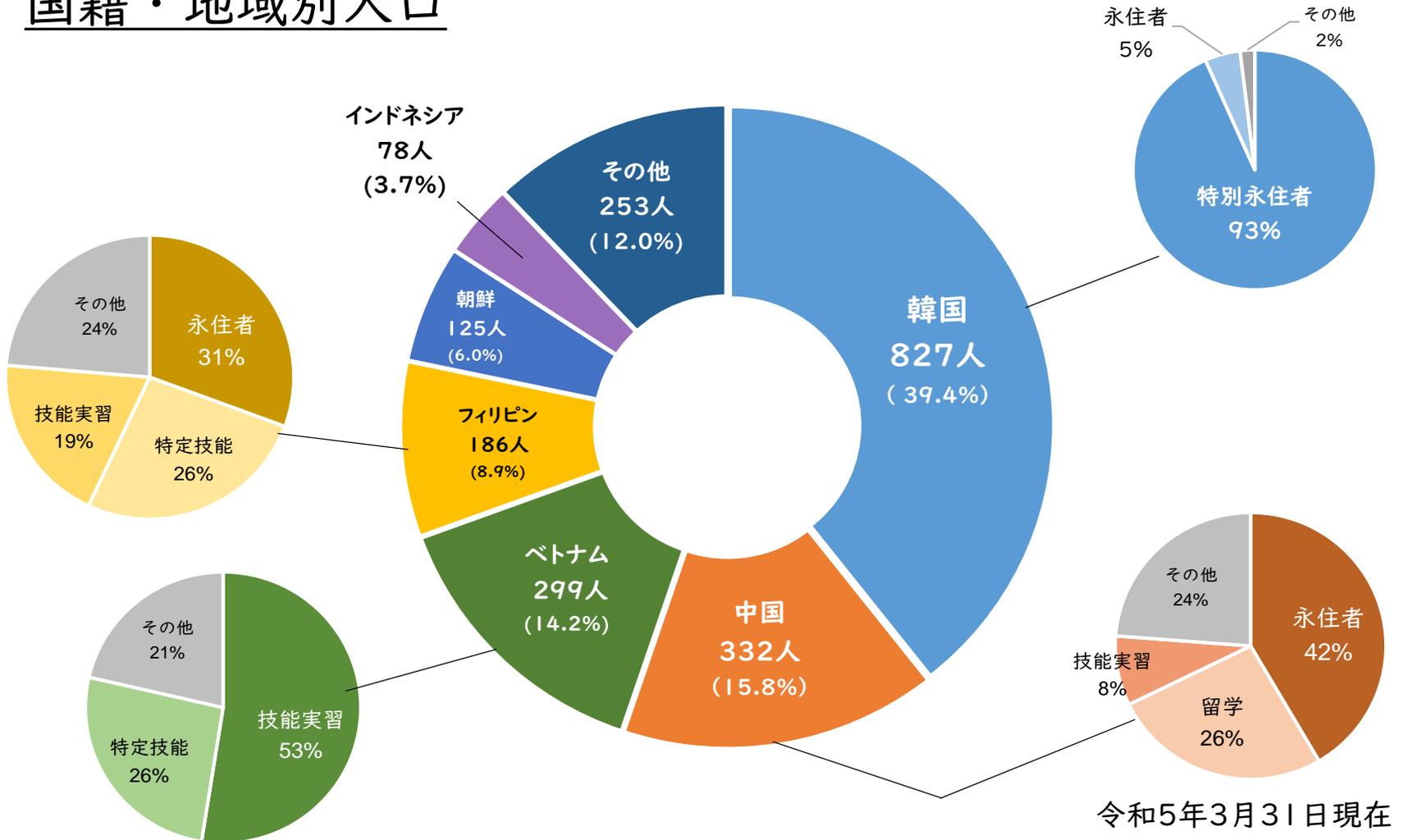
- やまぐち外国人総合相談センターの運営
- 災害時多言語支援センターの体制整備

在留外国人数と割合

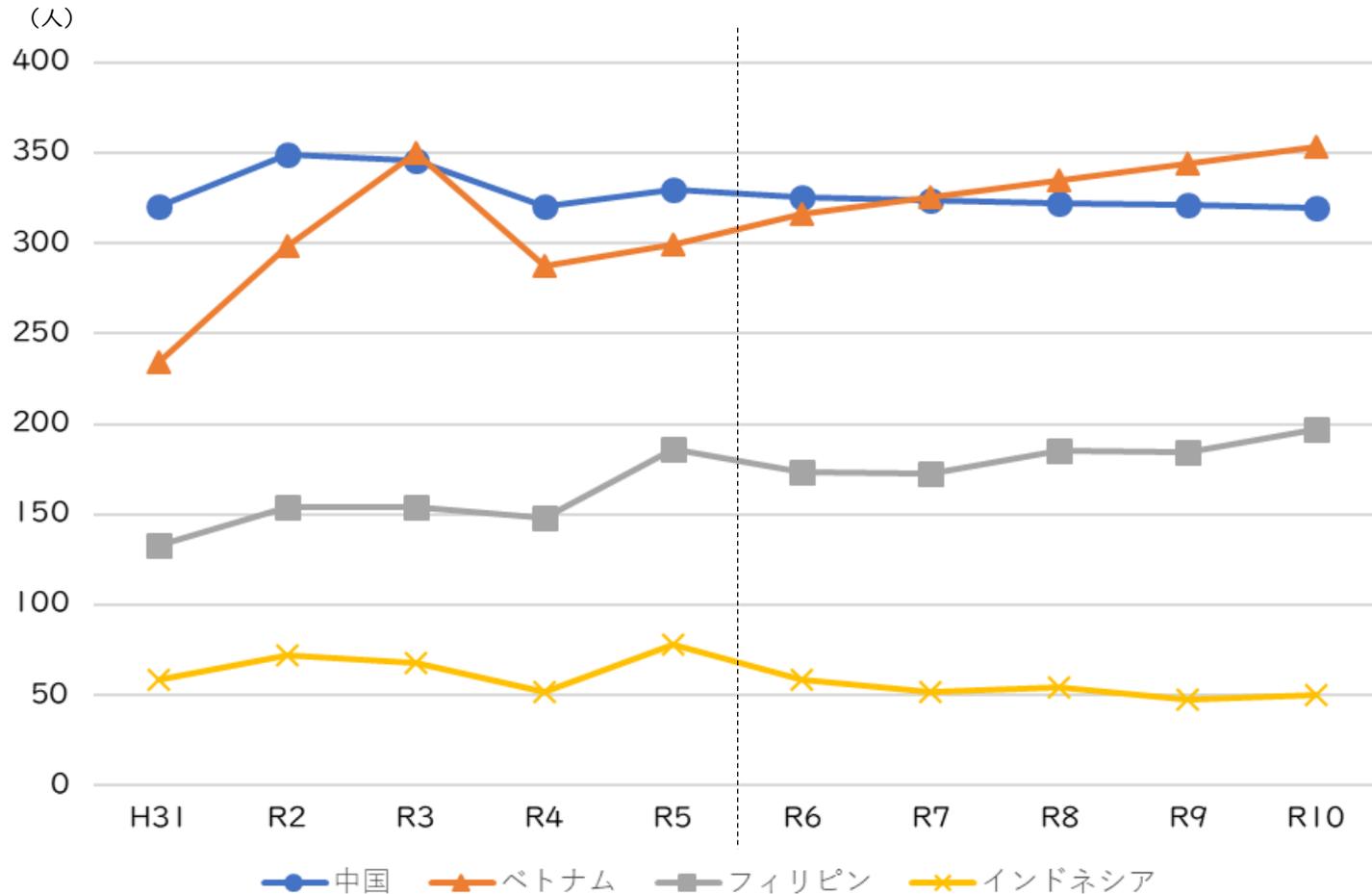


各年3月31日現在

国籍・地域別人口

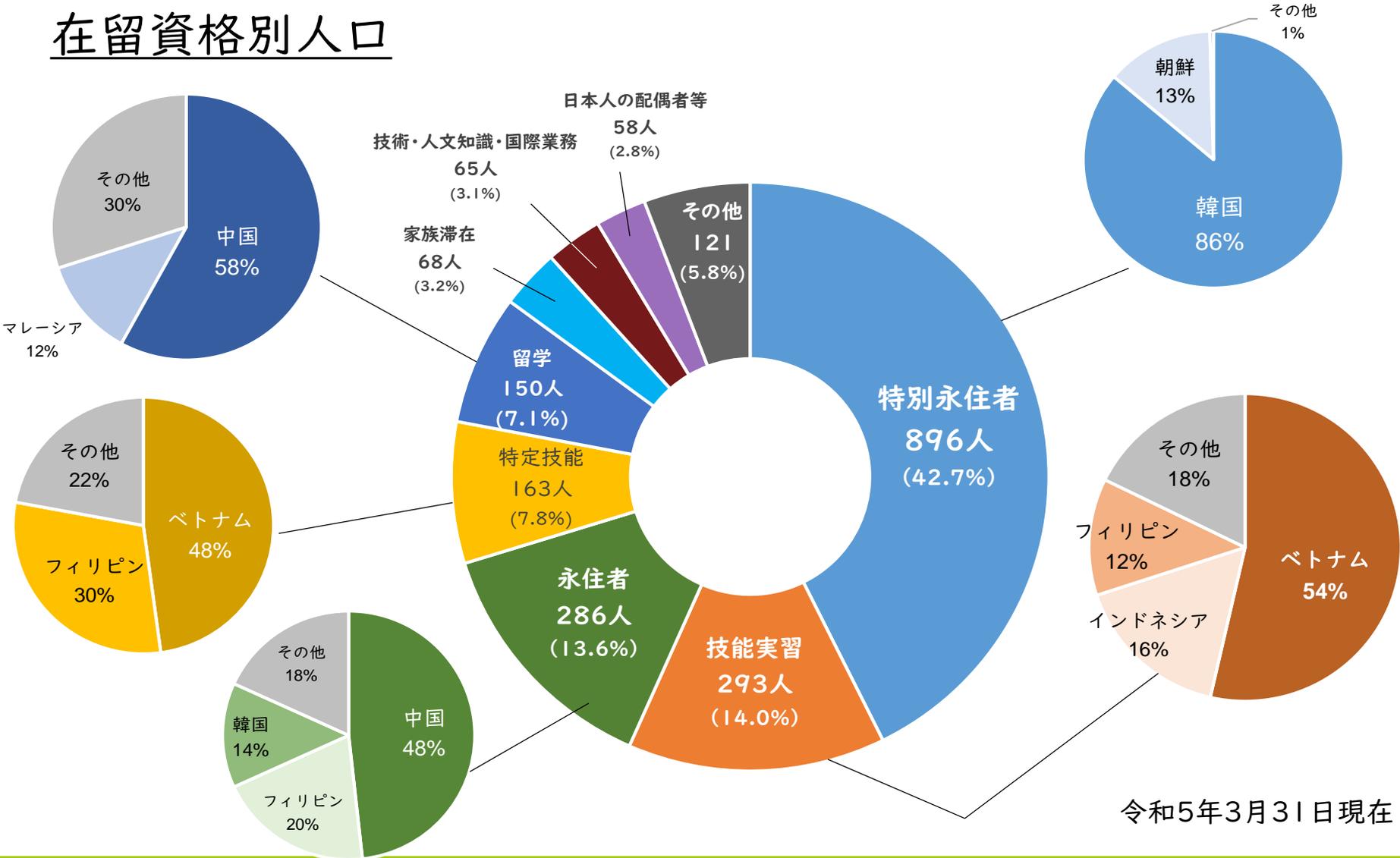


国籍・地域別人口の推移（特別永住者を除く）



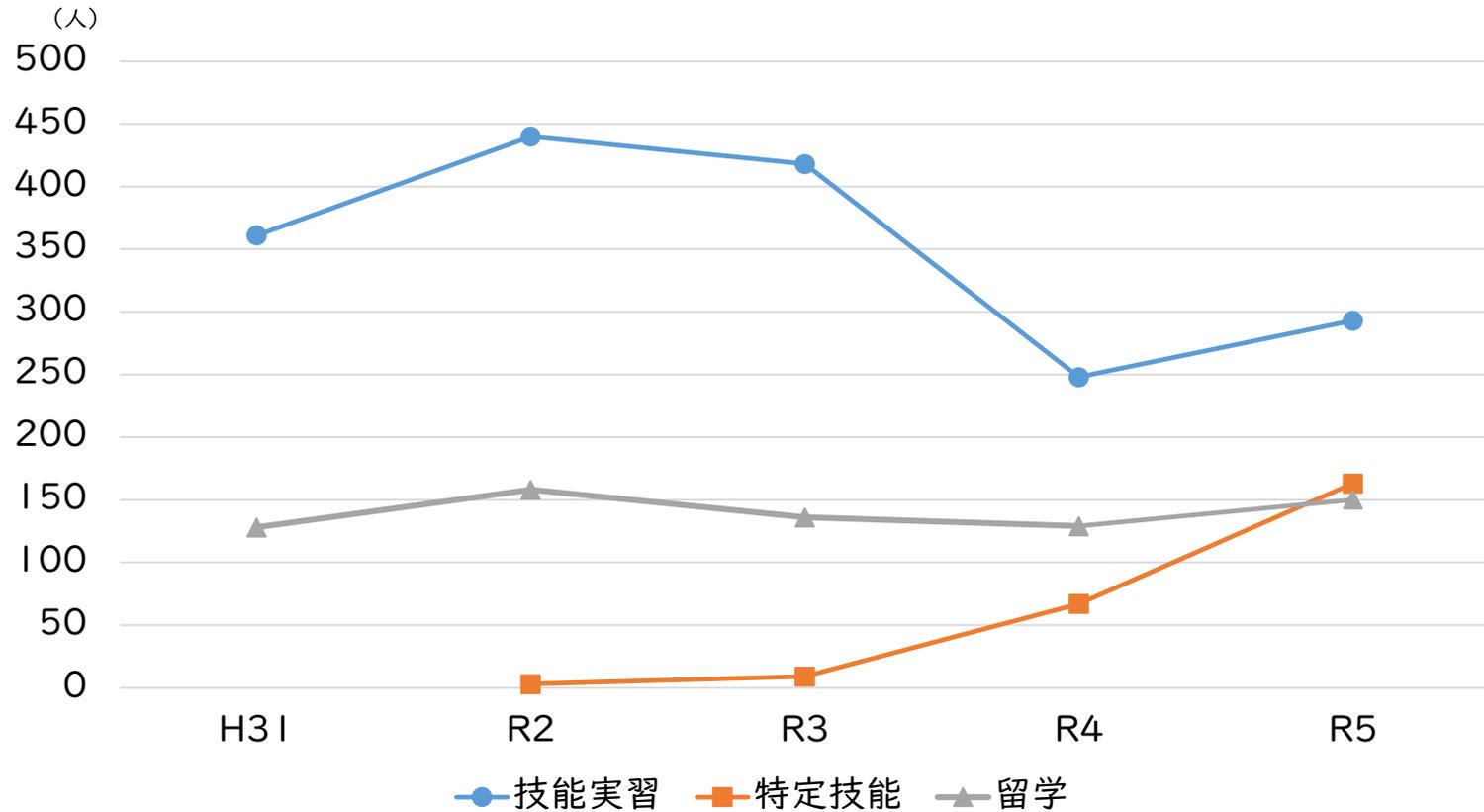
各年3月31日現在

在留資格別人口



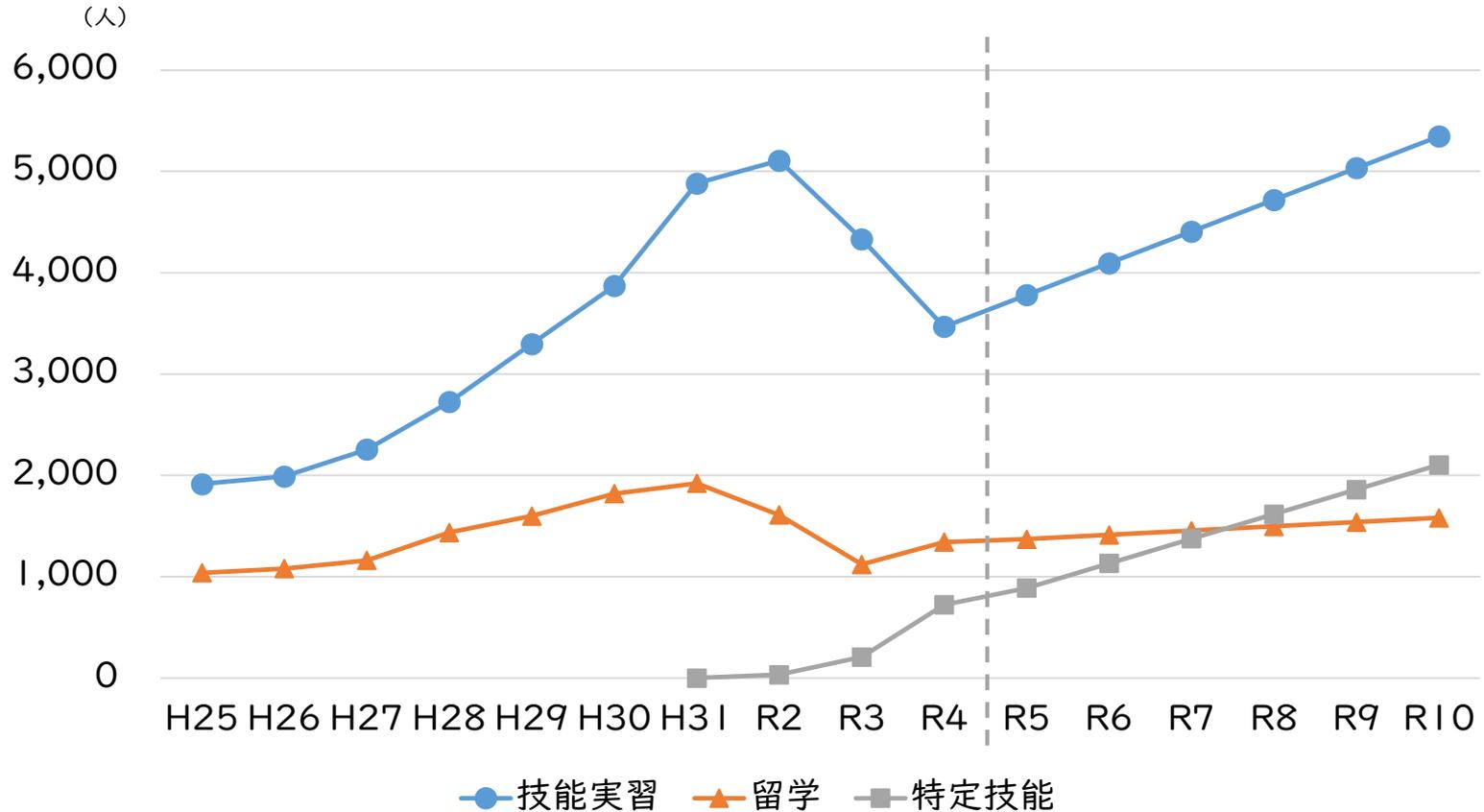
令和5年3月31日現在

在留資格別人口の推移



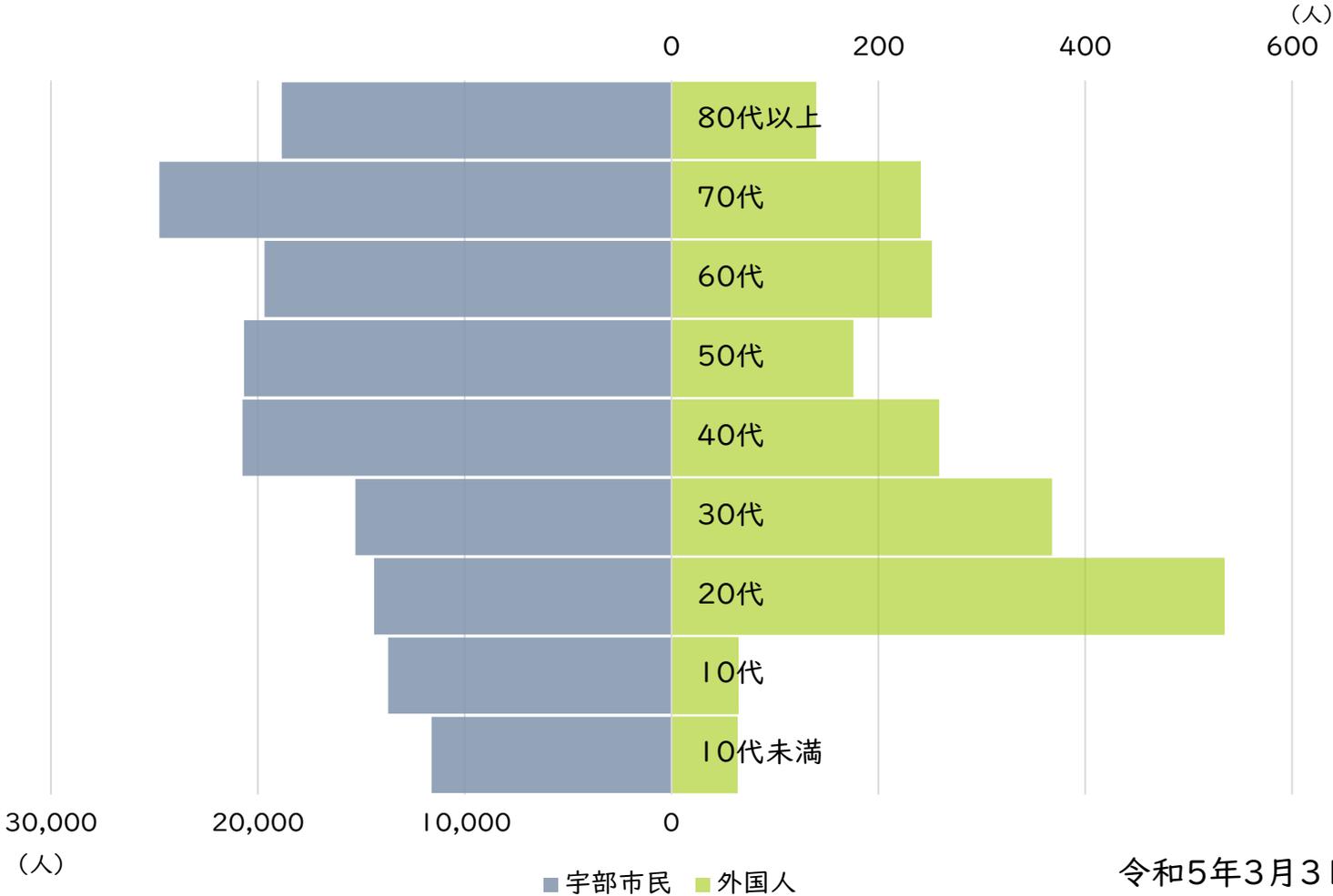
各年3月31日現在

在留資格別人口の推移（山口県）



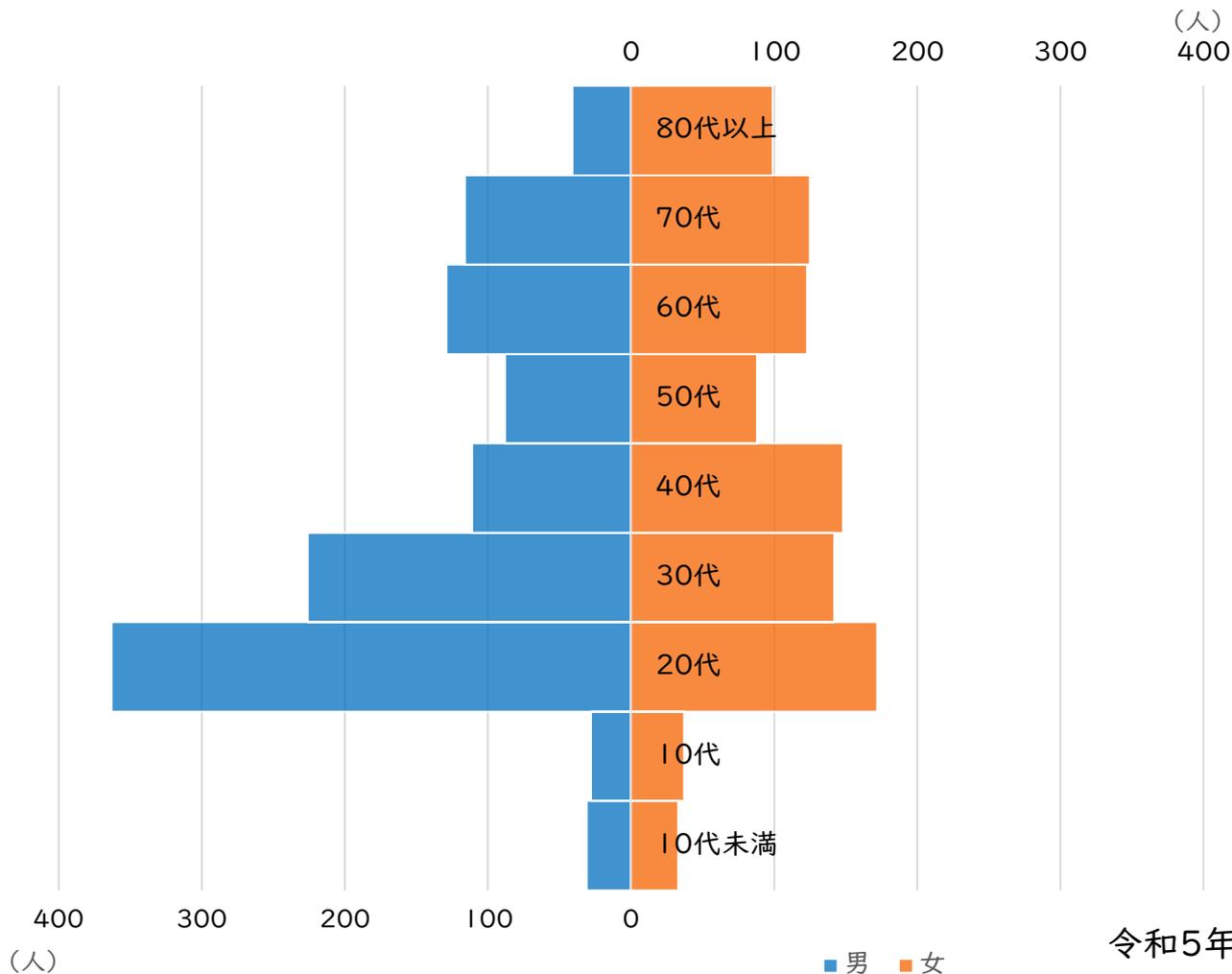
各年6月30日現在

宇部市民全体と外国人住民の年齢構成



令和5年3月31日現在

男女別外国人住民の年齢構成



地区別人口

地区名	外国人住民数	総人口	外国人割合
上宇部	251	7,085	3.54%
厚南	222	4,833	4.59%
黒石	174	4,473	3.89%
藤山	152	5,108	2.98%
琴芝	134	5,295	2.53%
川上	124	3,308	3.75%
新川	109	4,090	2.67%
原	102	3,713	2.75%
恩田	95	6,121	1.55%
神原	91	3,001	3.03%
船木	82	1,614	5.08%

令和5年3月31日現在

生活

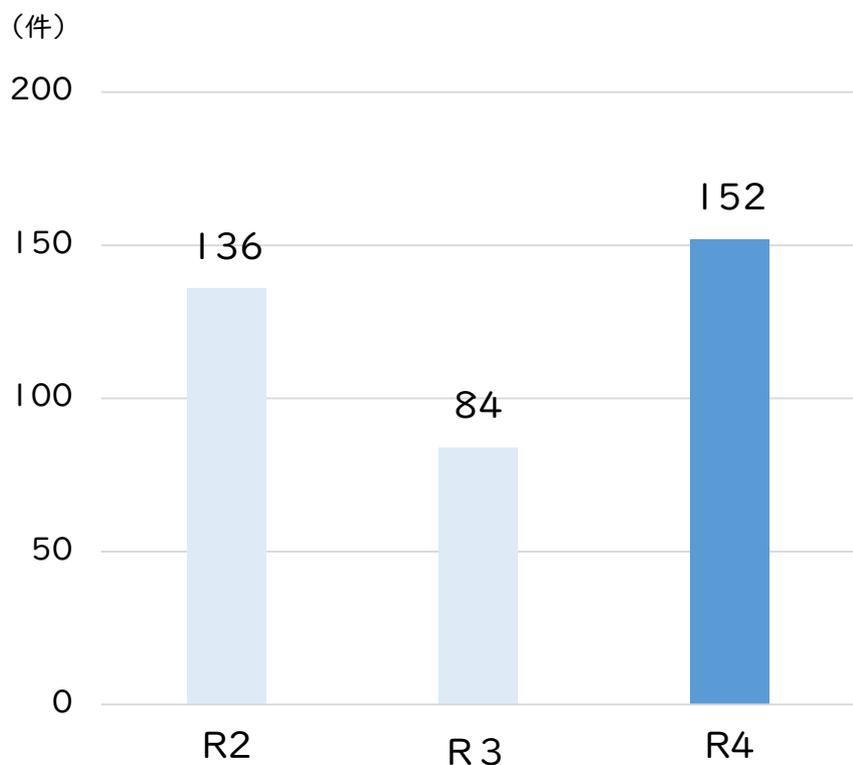
宇部市外国人総合相談窓口の運営

在住外国人が、福祉、子育て、医療、住民票交付などの行政手続や行政情報の取得を容易にできることを目的に、令和3年2月に本庁1階総合案内に開設

<運用>

- ・ 窓口に来た外国人は、窓口担当者とは2者・3者間電話通訳サービス（21言語対応）を使って会話
- ・ 3者間電話通訳サービスは、市民センター等の出先を含む全ての部署で利用可能

相談件数の推移（総数）



外国人からの相談内容

- | | |
|-----------|-----|
| ① 教育 | 67件 |
| ② 通訳・翻訳 | 21件 |
| ③ 雇用・労働 | 13件 |
| ④ 日本語学習 | 12件 |
| ⑤ 社会保険・年金 | 8件 |

情報・交流

- ・ 「外国人住民のための生活ガイドブック」の作成・配布
- ・ 「外国人のための日本語講座」の実施
- ・ 外国人技能実習生への生活オリエンテーション
- ・ 外国人住民向けFacebook「Ube City」の運用
- ・ 宇部市国際ボランティア登録者の派遣
- ・ うべ暮らし交流会への参加などによる日本人移住者との交流

防災・環境

- ・外国人住民のための防災ハンドブック（山口県発行、6言語対応）の配付
- ・ごみ収集日程表の作成、配布（英語、中国語）
- ・ごみ資源物の出し方の作成、配布（英語、中国語、ベトナム語）
- ・ごみの出し方、分別方法についての出前講座を実施
- ・国民年金制度の仕組みを記載した外国語版パンフレットの配布（主に英語、中国語、韓国語）
- ・広報うべ（デジタルブック版）の多言語対応（日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字・簡体字）、タイ語、ポルトガル語、スペイン語、インドネシア語、ベトナム語）

医療・子育て

- ・ 予防接種やがん検診、健康相談等における通訳同行に係る調整
 - ・ 外国語対応医療機関、外国人相談窓口の紹介
 - ・ 就学児童への保健指導や生活支援について外国人家庭への個別訪問
-
- ・ 外国人住民向け親子健康手帳（母子健康手帳）の配布
（英語、中国語、ハングル、タガログ語、インドネシア語、スペイン語、ポルトガル語）

観光・文化

-
- ・案内パンフレット、バリアフリーマップの作成（英語、中国語、韓国語）
 - ・各種サインの英語表示併記
 - ・多言語対応音声ガイド

-
- ・UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）応募要項（英語、中国語、韓国語、スペイン語）
 - ・市内設置彫刻の銘板QRコードにて彫刻の説明（英語）
 - ・UBEビエンナーレウェブサイト（英語）
-

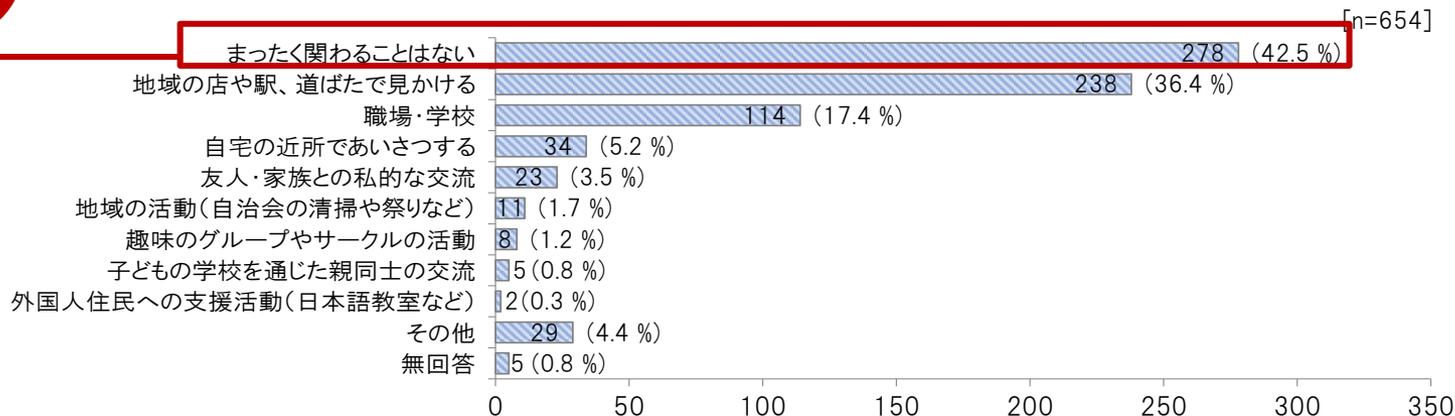
教育・人権

- ・ 日本語が話せない外国人児童生徒への授業サポートを
宇部市国際ボランティア登録者に依頼（謝金、旅費あり）

- ・ 差別や偏見等の人権問題に関する相談対応

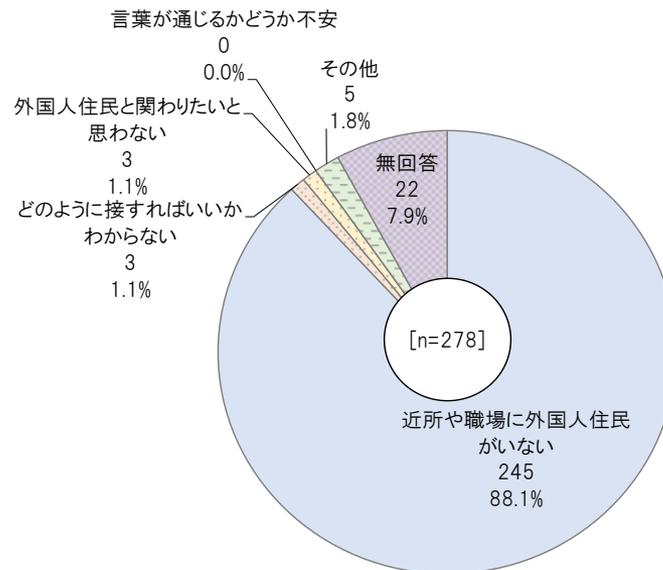
日本人

日頃外国人住民と関わるのはどのような場面ですか？



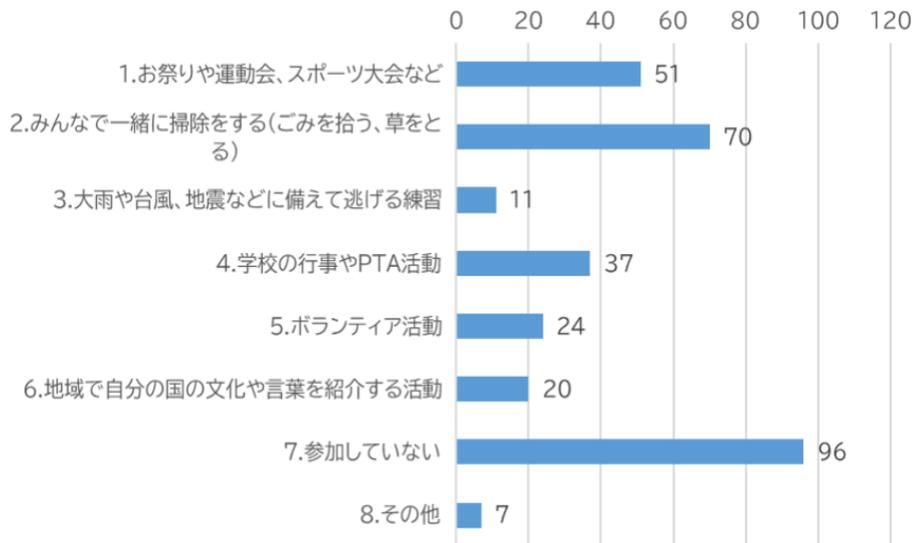
日本人

外国人住民と関わりがない理由は何ですか？



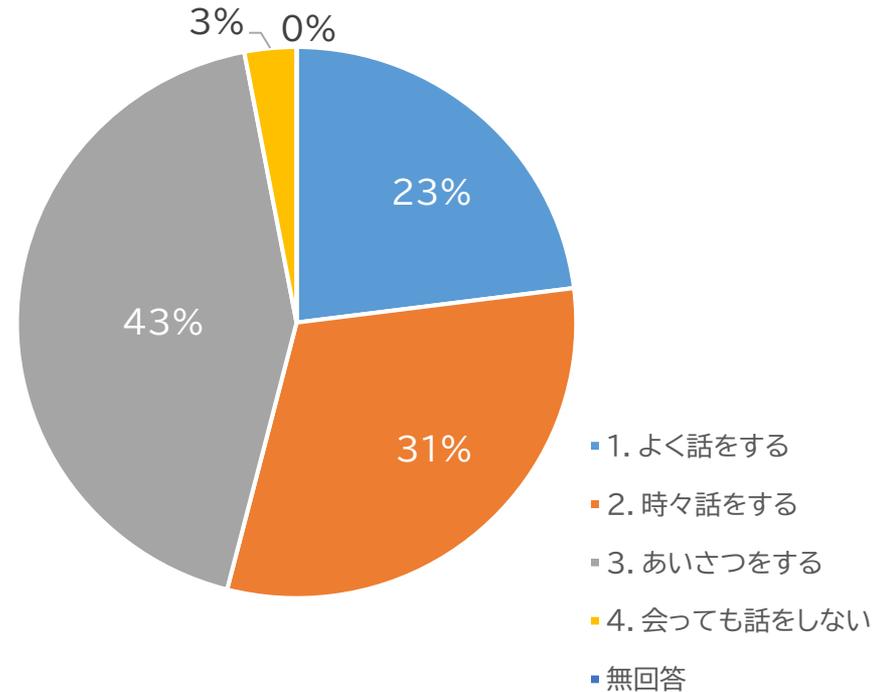
外国人

住んでいる地域の
どんな活動に参加していますか？



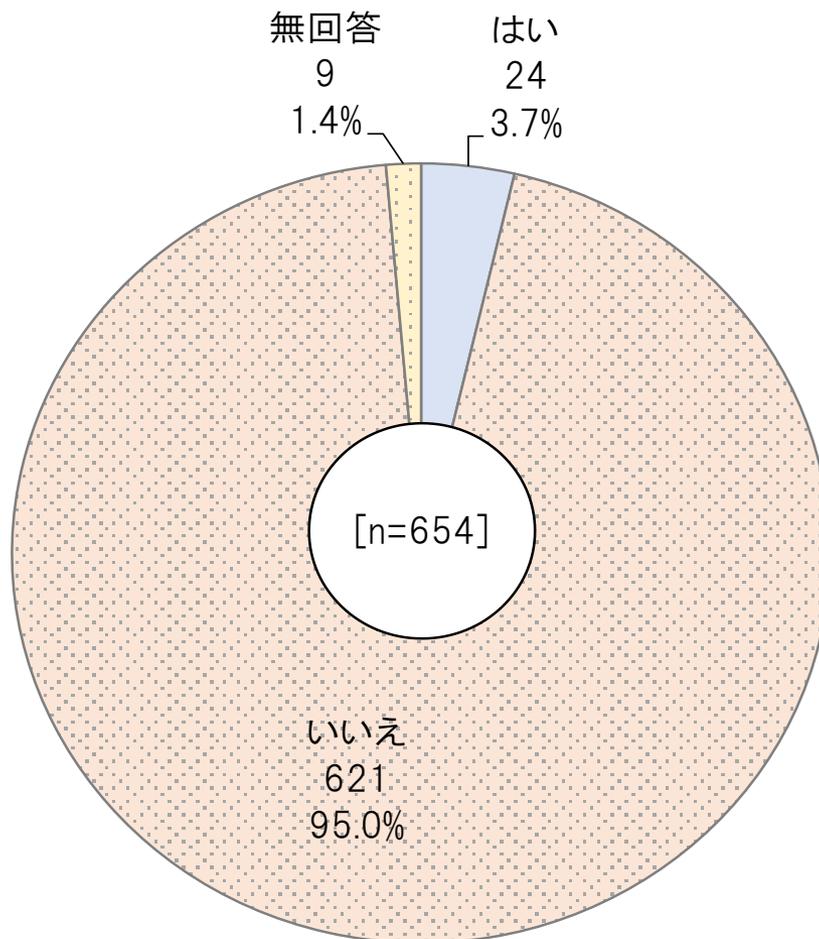
外国人

近くに住んでいる日本人と
話をしますか？



日本人

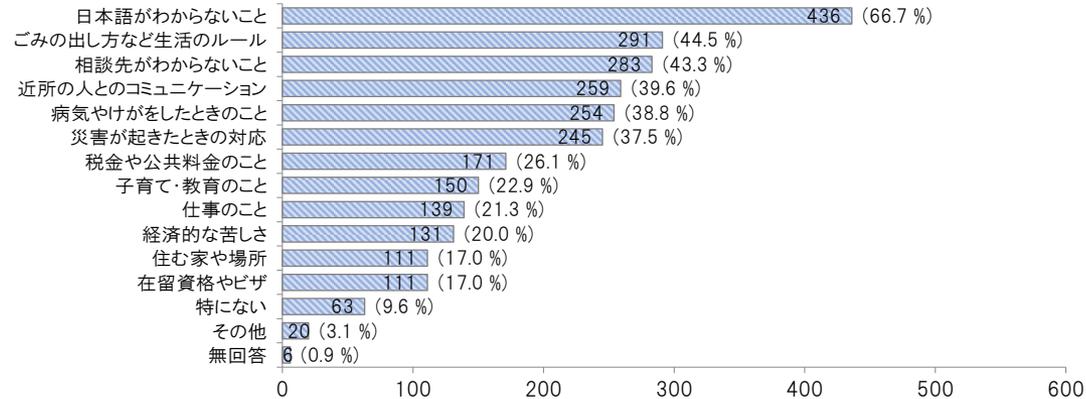
日常生活で外国人住民とのトラブルを経験したことはありますか？



日本人

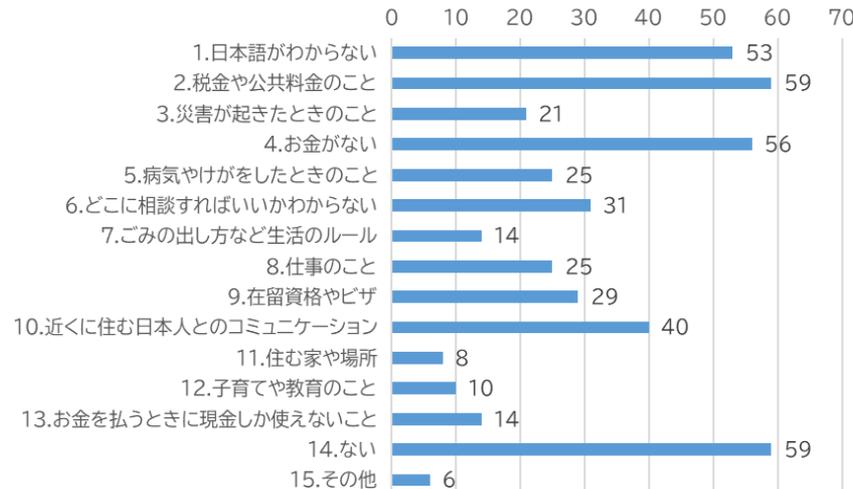
外国人住民にとって生活の困りごとや不安は何だと思いますか？

[n=654]



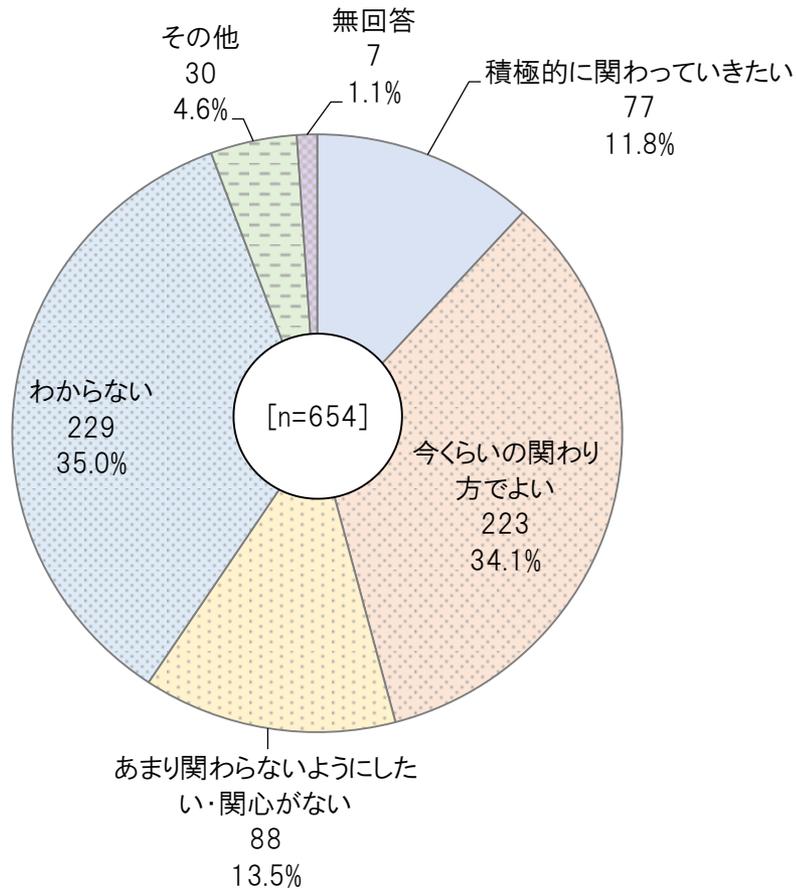
外国人

生活で困ったことや不安なことはありますか？



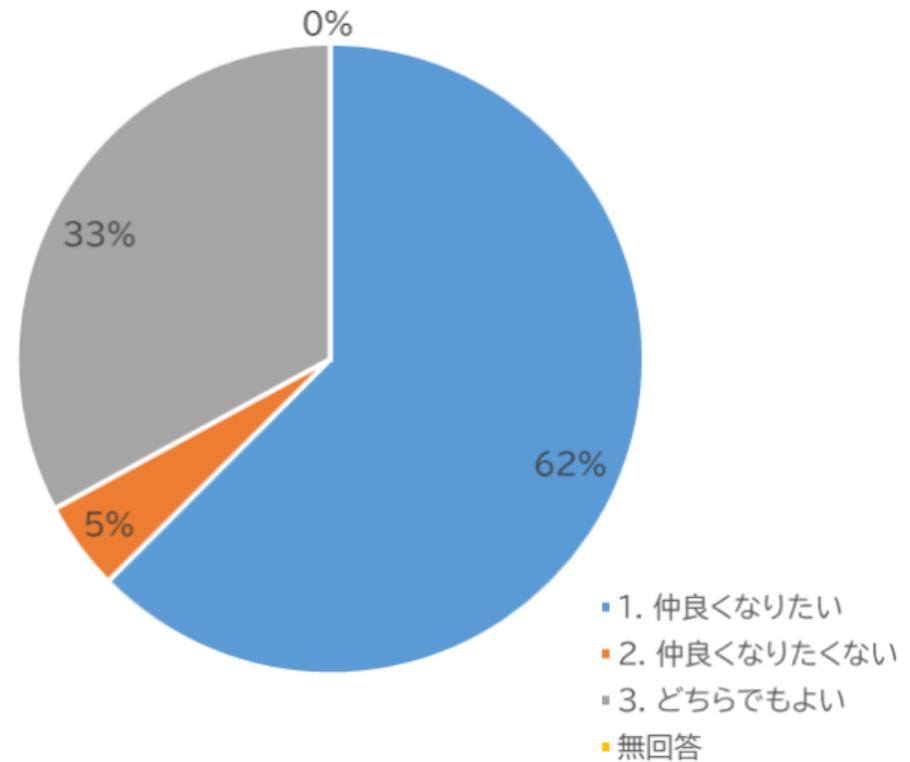
日本人

外国人住民とこれからどのように関わっていききたいですか？



外国人

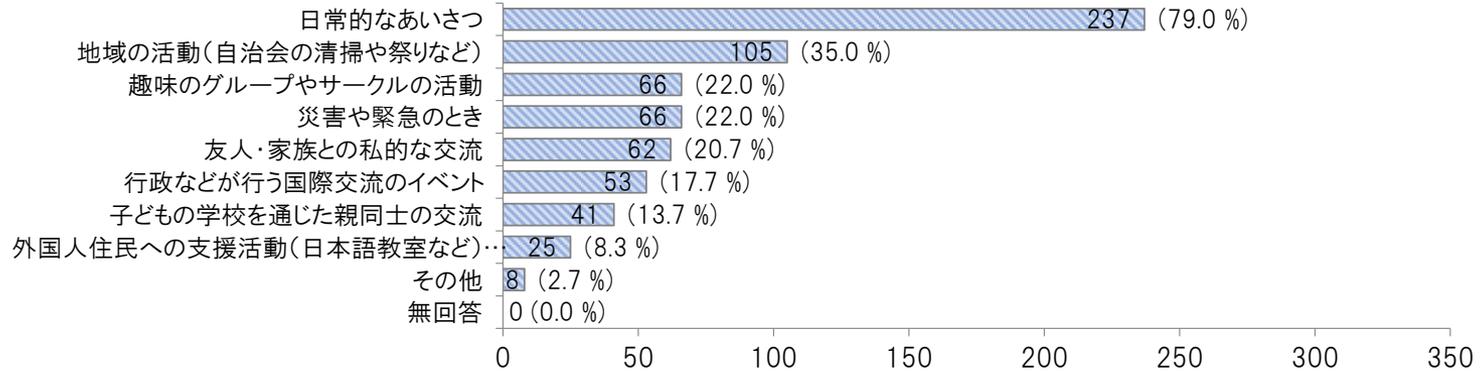
近くに住んでいる日本人と もっと仲良くなりたいですか？



日本人

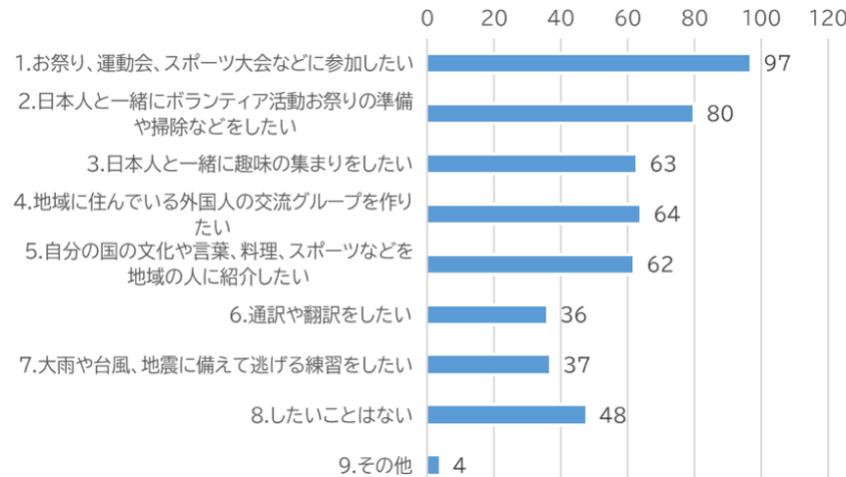
どのような機会をとおして外国人住民と関わりたいですか？

[n=300]



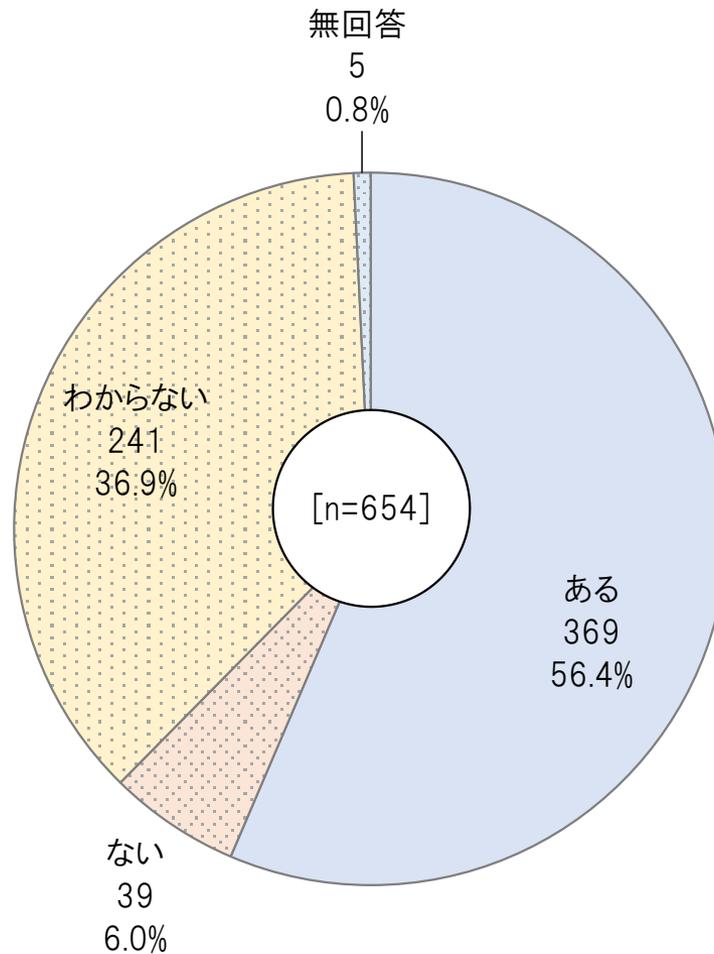
外国人

地域でどんなことをしたいですか？



日本人

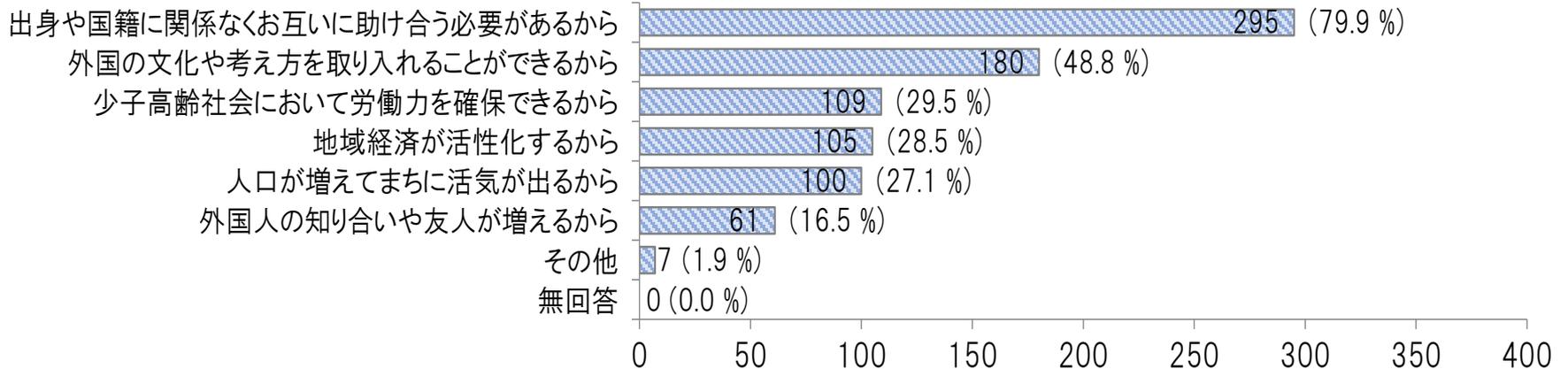
外国人住民と共生する必要があると思いますか？



日本人

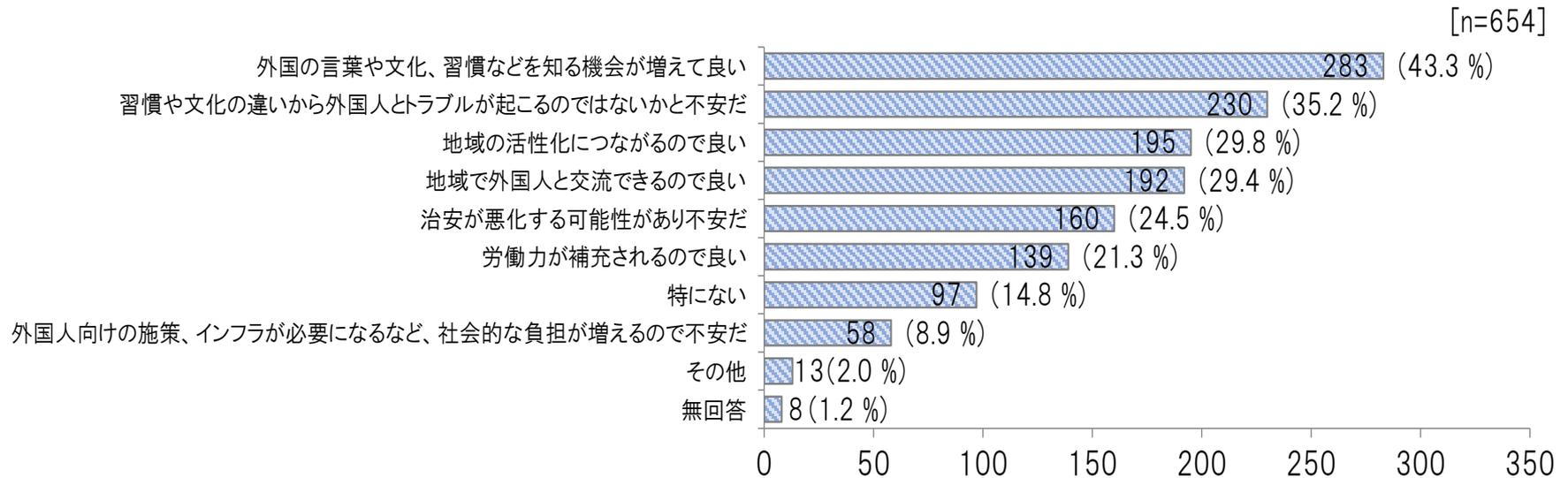
なぜ、外国人住民と共生する必要があると思いますか？

[n=369]



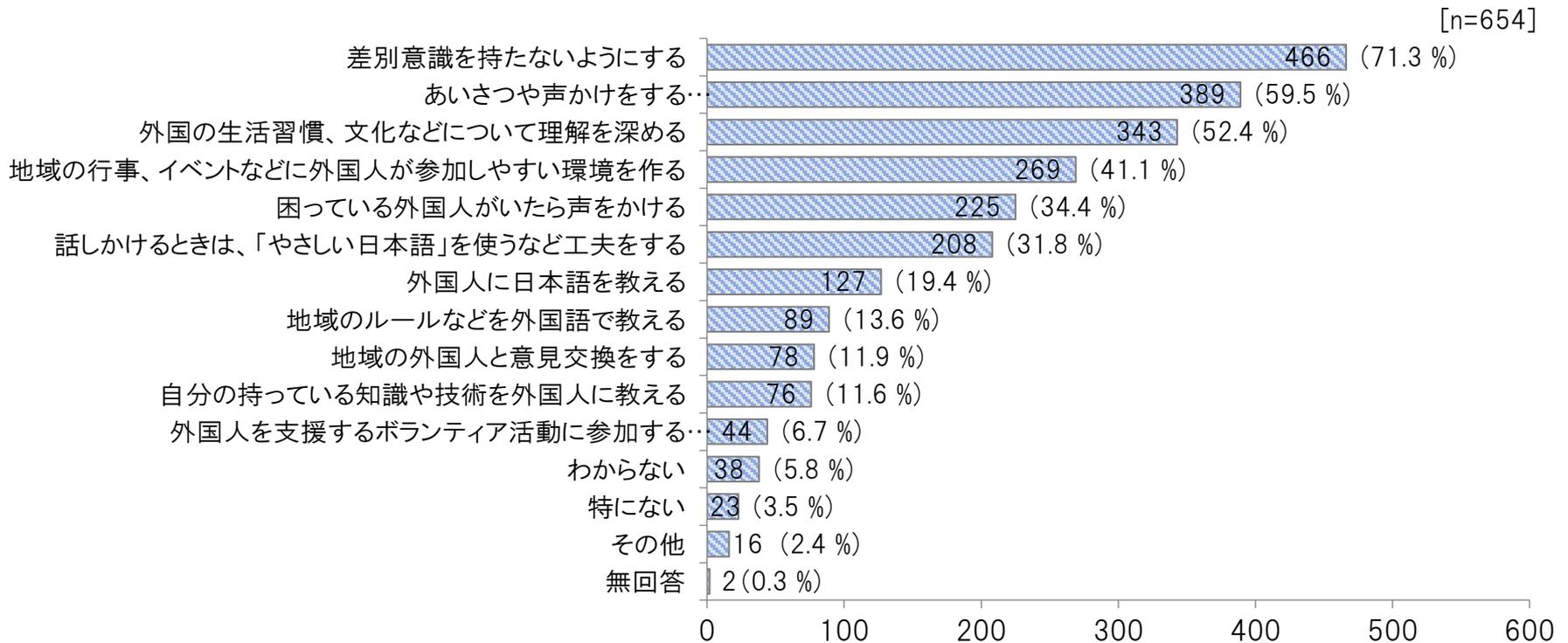
日本人

地域に外国人住民が増えていくことをどう思いますか？



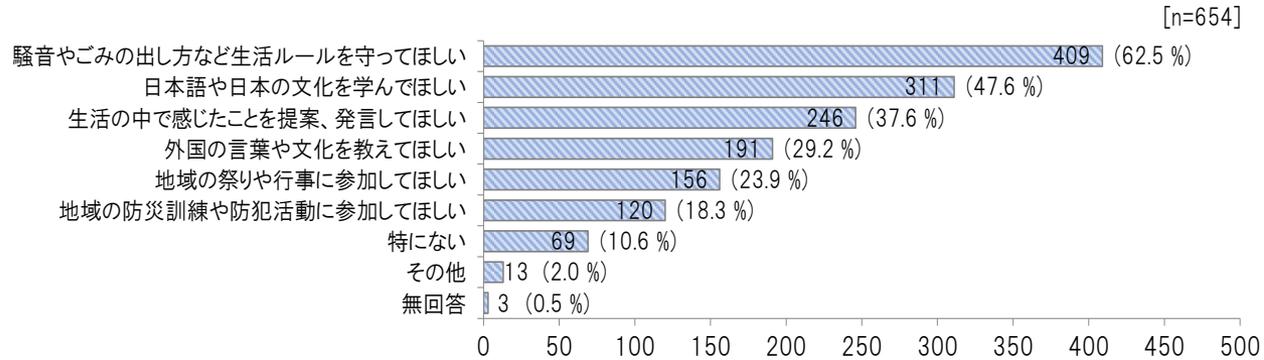
日本人

日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、
日本人にどのようなことが必要だと思いますか？



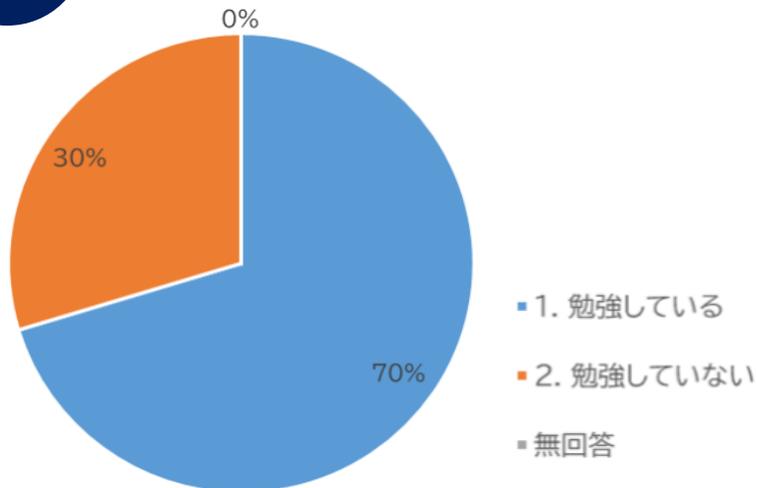
日本人

日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、
地域に住む外国人にどのようなことを期待しますか？



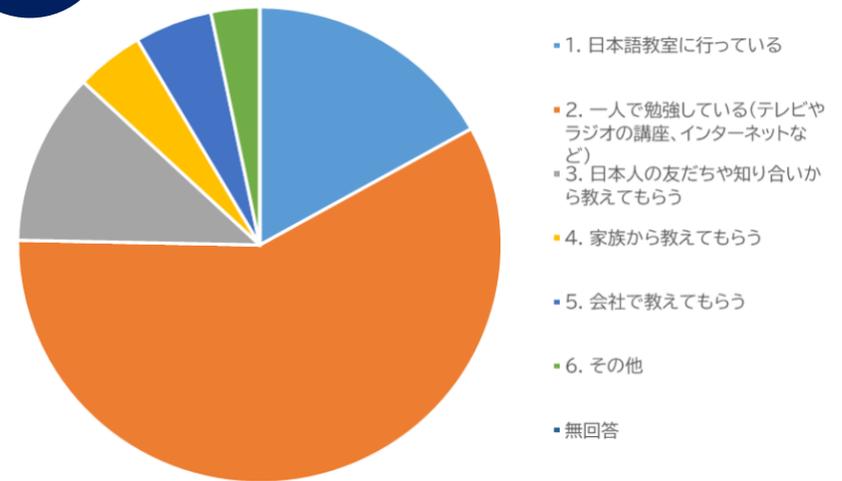
外国人

いま、日本語を勉強していますか？



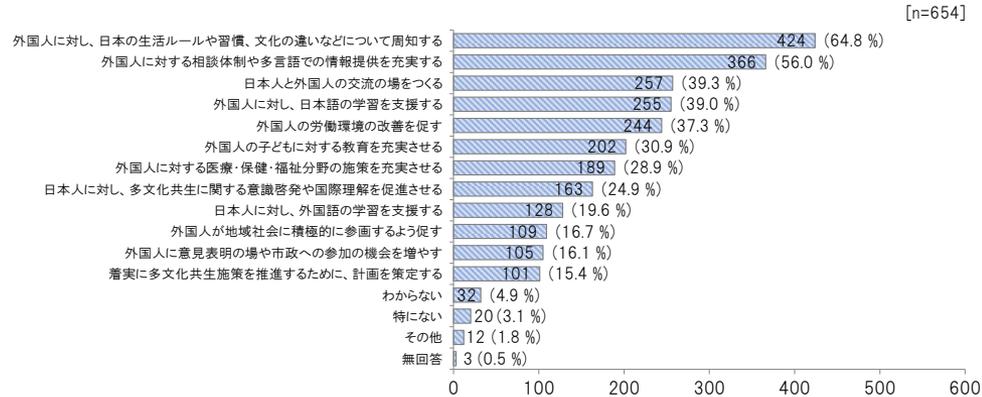
外国人

どうやって日本語を勉強していますか？



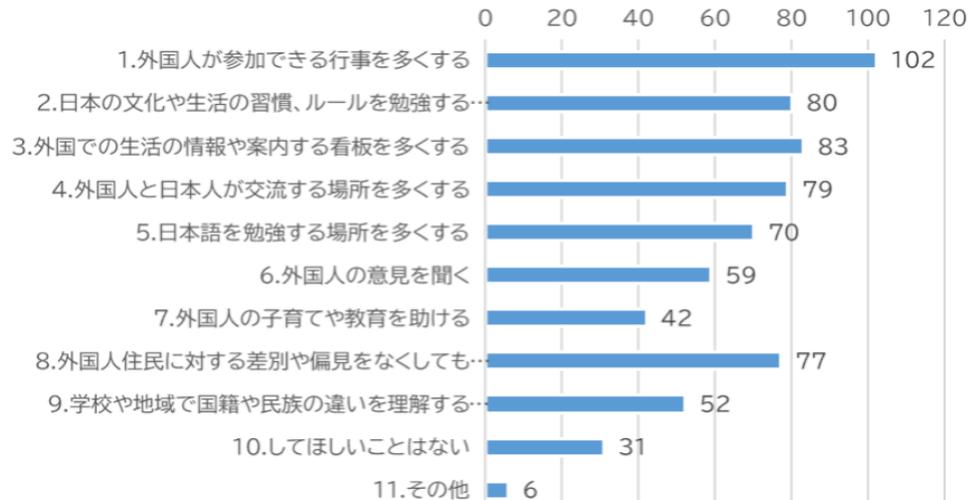
日本人

日本人と外国人がともに安心して暮らせる社会にするため、行政はどのような取り組みに力をいれるべきだと思いますか？



外国人

宇部市にどんなことをしてほしいですか？



日本人を対象としたアンケート結果から見える問題点

① コミュニケーション支援

- 多文化共生に向けて、外国人住民向けの相談窓口の必要性や「バスや電車など漢字表記だけの案内は外国人にはわかりにくい」、「外国の人が日本語を勉強できる機会も大切」などの指摘があります。

③ 意識啓発と社会参画支援

- 「治安が悪くなるのはいやだ」や「価値観の違う人種は受け入れられない」、「日本人を大事にしてください」といった否定的な意見があります。
- 多文化共生という言葉について、約7割の市民が「知っている」または「聞いたことはある」と回答しており、その多くが多文化共生社会の実現が重要だと考えています。

② 生活支援

- 病院のことや日常のこと、手続きのことなど、様々な相談が気軽にできる窓口を作る提案がありました。

④ 地域活性化の推進や グローバル化への対応

- 若い年齢層では外国人住民との関わりを求める割合が高くなっています。

外国人を対象としたアンケート結果から見える問題点

① コミュニケーション支援

- 「日本語を勉強したいが時間がない」「日本語教室の時間と自分の時間が合わない」といった理由から学習しない(できない)ケースがあります。

② 生活支援

- 7割台半ばの外国人住民が就業しており、そのうち2割台半ばが「給料が安い」という不安や不満を抱えています。
- 「お金がかかるから」「学校の授業がわからないから」といった理由で学校等に通っていない(通わせていない)ケースがあります。
- 災害時の避難場所について、外国人住民の半数以上が「知らない」と回答しています。
- 「児童施設や母子保健(健康診断や予防注射)について、自分の国の言葉によるガイドブック」「子どもの教育について相談できる外国人相談窓口」といった支援が求められています。
- 「病院の利用の仕方がわからない」「自分の国の言葉が通じない」といった理由から病院に行かない(行けない)ケースもあります。

外国人を対象としたアンケート結果から見える問題点

③意識啓発と社会参画支援

- 約6割の外国人住民が日本人と「もっと仲良くなりたい」と回答しています。
- 「技能実習生に対して奴隷のように命令してきます」や「外見や服装によって外国人を判断しないでほしい」といった日本人から偏見や差別を受けたという意見があります。

④地域活性化の推進やグローバル化への対応

- 外国人住民からは、「外国人が参加できる行事を多くする」「外国での生活の情報や案内する看板を多くする」「外国人と日本人が交流する場所を多くする」といった取組が求められています。

議題 3

外国人住民及び外国人住民に関する
機関等へのヒアリング内容について

- 1 対象及び実施期間
- 2 ヒアリング内容

1. 対象

事業所（介護、建設業、外食業など）、高等教育機関、
技能実習生・留学生、自治会長、宇部市役所

2. 実施期間

令和5年6月～7月

事業所

- 雇用（実習）状況とその課題
- 居住形態
- 所属外国人の国籍の傾向
- 相談内容
- 日本語教育の現状
- 健康管理状況
- 言語や文化の違いによる問題の発生状況
- 宇部市に期待すること

高等教育機関

- 相談内容
- 市内企業への就職状況
- 居住形態
- 日本語教育の現状
- 言語や文化の違いによる問題の発生状況
- 情報発信と相談窓口
- 宇部市に期待すること

技能実習生・留学生

- 困っていることや相談先
- 居住形態
- 日本語教育の現状
- 医療機関の利用状況
- 宇部市内での就職意欲
- 情報発信と相談窓口
- 宇部市に期待すること

自治会長

- 自治会の入会状況
- 居住形態
- 地域行事への参加状況
- トラブル等の事例とその要因
- 外国人住民に期待すること
- 多文化共生に向けた地域社会の取組
- 地域住民との交流やコミュニケーションの状況
- 地域社会における多文化共生の認識
- 情報発信と相談窓口
- 宇部市に期待すること

市役所

- 各課が提供している外国人向けのサービスや支援プログラム
- 外国人向けサービス・支援プログラムの利用頻度
- コミュニケーションの方法
- AI通訳機（ポケットーク）・通訳アプリの利用状況
- 申請書類等の多言語対応状況
- 「やさしい日本語」の対応状況
- 各課が直面している課題や問題点
- 外国人住民対応に関する研修の受講有無